

東京建築祭

TOKYO ARCHITECTURE FESTIVAL

2025

東京建築祭2025 開催レポート

TOKYO ARCHITECTURE FESTIVAL 2025
EVENT REPORT

主催 | 東京建築祭 実行委員会

協力 | 文化庁、一般社団法人中央区観光協会、一般社団法人千代田区観光協会、一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会、一般社団法人日本橋兜らいぶ推進協議会、一般社団法人日本橋浜町エリアマネジメント、一般社団法人東銀座エリアマネジメント、銀座街づくり会議、公益財団法人東京都公園協会、一般社団法人東京建築アクセスポイント、東京ヘリテージマネージャーの会、照明探偵団、株式会社フラットフィールドテクノロジーズ

ARTS COUNCIL TOKYO



助成 | 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京【芸術文化魅力創出助成】

協賛パートナー

J!NS

ypmc
Your Edge

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

大成建設株式会社
TAISEI
For a Lively World

MAKE BEYOND つくるを拓く
大林組

100年をつくる会社
鹿島

清水建設

三菱地所設計
Mitsubishi Jisho Design

コンキャリア

東シエール日本都市開発
JR

安田不動産

ヨドコウ

JR東日本建築設計

平和不動産
"Gazukari Company"

東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC. 他



建築から、ひとを感じる、 まちを知る

建築は、まちに息づく人、社会、文化とともに生きています。

近代から現代まで、東京の多彩な建築を体験し、
つくるひと、使うひと、守り継ぐひとなど、さまざまな思いに触れる。

建築を楽しむことを通じて、まちと身近になる。

「東京建築祭」は、そんな機会をつくっていきます。

Message	02
2025 Overview	03
01 開催概要	04
02 プログラム	08
03 参加者	40
04 参加建築	50
05 ボランティアスタッフ	54
06 広報	58
07 メディア掲載	64
08 パートナー	70
09 収支	74

はじめに

「東京建築祭2025」の実現にご協力いただき、ありがとうございます。初回となる昨年から、東京建築祭は皆でつくる建築の祭典を目指してきました。この充実した開催レポートも、皆さまと景色をできるだけ共有し、次へと自然に展開する一助となるべく制作したものです。建築祭というものは、その性格からして、催しの全貌をつかむことは誰にもできません。場所に根ざした建築の深みを、参加者それぞれの視点から感じ、普段とは違った交流を楽しむ。会期中、都内各所でそうした動きが確実に生まれ、のべ11万人という、この種のイベントとしては国内でかつてない来場者数を数えることになりました。そんな現象のほんの一部でも開催レポートが俯瞰できていて、それが各々の場所で皆さまが経験した感触と合わさり、ともに東京建築祭という一つのものを見ている状況になれば良いなと思います。観察してみると、2年目の東京建築祭は、昨年の誕生から変わらない顔立ちで、すくすくと成長を遂げたと言えます。開催理念にもデザイン方針にも変更がなく、無料・申込不要の特別公開・特別公開を通じて新たな層に建築を届けるなどの内容も同じです。それでありながら、エリアや参加建築数は数倍に拡大し、昨年はなかった取り組みも始まって、新規の楽しみが各所で起こりました。「東京建築祭2025」はなぜ、ここまで自然に成長したのでしょうか？ それはさまざまな方々がアイデアを出し、活動し、楽しんだからに他なりません。さまざまな場所での主体的な動きが、東京建築祭を育てている事実を、この開催レポートからも感じとれるでしょう。自分自身が次はこんな事ができそう！ そう思う人がもっと多ければ、来年の東京建築祭の全貌も、さらに大きくなるに違いありません。見えないのですが、確かにその中にいると思える建築の幸せの景色が広がること、間違いありません。

実行委員長 倉方俊輔



昨年を上回る多くの皆さまのご支援・ご協力を得て、「建築から、ひとを感じる、まちを知る」祭りとして、さらに大きな一歩を踏み出すことができました。

2回目となる今回は、エリアやプログラムを大幅に拡大。より多くの方に建築の魅力を体験していただける9日間となりました。

拡大したスケールと、快適な建築体験

開催エリアを7つに拡大し、参加建築は128件、来場者は11万人を超えた。プログラム数を大幅に増やしたことで、事前予約の抽選倍率も前年の12倍から3.5倍へと緩和。混雑緩和の工夫や順番待ちシステムの導入により、どの建築も快適に見学できるようになった。

多角的な楽しみ方で建築をもっと身近に

交流会やクルーズ、バーチャルツアー、学生の研究発表、他の建築祭との連携企画など、新しい視点で建築に触れる企画を多彩に展開。見るだけにとどまらず、さまざまな立場の人と交わり、語り合う場を通じて、建築との関わり方の可能性を広げる機会となった。

初めての方にもやさしい参加体験サポート

昨年から導入のオーディオガイドに加え、建築コンシェルジュによる解説や建築写真ミニカードなど、自由見学を楽しむ工夫を充実。「知らなかった建築が、好きになった」との声も多く寄せられた。

01 開催概要

01-01 | 開催実績アウトライン

01-02 | 運営組織

01-03 | プログラム概要



01-01 | 開催実績アウトライン

多くの建築ファンを受け入れるために、エリアを拡大しプログラム数を**約2.5倍**に。

来場者数は**約1.7倍**程度、公式サイトPVは**約1.5倍**。

昨年よりさらに増加する参加者に対し、良好な見学環境の提供を実現した。

全体概要

会期9日間来場者数 **のべ11万人**

日程 | 2025年5月17日(土)~25日(日) ※特別公開:5月24日(土)、25日(日)

会期 | 9日間(昨年:9日間)

エリア | 上野・湯島・本郷・神田・九段・日本橋・京橋・大手町・丸の内・有楽町・銀座・築地・港区、その他

参加建築数 | 128建築(昨年:65建築)

来場者数 | のべ約110,852人(昨年:6.5万人)

公式プログラム参加者数 | のべ111,279人 ※関係者イベント含む

連携プログラム参加者数 | のべ2,121人

ボランティアスタッフ数 | のべ974人(昨年:340人)

プログラム

特別公開・展示 **43件**

ガイドツアー・イベント **91企画・220回**(平均抽選倍率3.5倍)

公式プログラム

特別公開・特別展示(無料・申込不要 ※一部順番待ち申込)

参加建築 | 43建築(昨年:18建築)

来場者数 | のべ約106,620人

ガイドツアー・イベント(基本有料・事前申込)

プログラム数 | 91企画・220回(昨年:87回)

参加者数 | のべ4,197人(昨年:のべ1,422人)

応募者数 | のべ11,939人(抽選倍率平均3.5倍)

(昨年:のべ16,466人/抽選倍率平均12倍)

関係者向けイベント

企画数 | 2件

参加者数 | 427名

ライブ配信

動画 | 3企画

視聴回数 | 8,675回

オーディオガイド

収録数 | 43建築75点

DL数 | 1,401件

連携企画

イベント等 | 10企画 のべ2,106人

動画講演配信 | 1企画 視聴回数567回

ブックフェア | 9店舗

広報

サイト **165万PV**

掲載記事 **76件** (2025年2-7月)

メディア掲載件数 | 76件(昨年:65件)

公式ウェブサイトPV数 | 1,653,137(昨年:1,017,408)

公式ウェブサイトユーザー数 | 279,768

公式SNS Xフォロワー数 | 10,061人

公式SNS Instagramフォロワー数 | 11,226人

メールマガジン登録者数 | 12,678人

(京都モダン建築祭、神戸モダン建築祭合同)

パンフレット印刷数 | 100,000部

ポスター印刷数 | 311枚

※2025/07/31時点

主催	東京建築祭実行委員会	協力
委員長	倉方俊輔 (大阪公立大学 教授)	
委員	伊藤香織 (東京理科大学 教授)	
	田所辰之助 (日本大学 教授)	
	山崎鯛介 (東京科学大学 教授)	
	野村和宣 (神奈川大学 教授)	
	松岡孝治 (公益財団法人東京観光財団)	
	宮沢洋 (株式会社ブンガネット 代表)	
	以倉敬之 (合同会社まいまい 代表)	
監事	田中慎 (税理士法人田中経営会計事務所 税理士)	協賛
事務局	合同会社まいまい	
		助成

文化庁
 一般社団法人中央区観光協会
 一般社団法人千代田区観光協会
 一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会
 一般社団法人日本橋兜らいぶ推進協議会
 一般社団法人日本橋浜町エリアマネジメント
 一般社団法人東銀座エリアマネジメント
 銀座街づくり会議
 公益財団法人東京都公園協会
 一般社団法人東京建築アクセスポイント
 東京ヘリテージマネージャーの会
 照明探偵団
 株式会社フラットフィールドテクノロジーズ

株式会社ジンス ホールディングス
 株式会社山下PMC
 株式会社竹中工務店
 大成建設株式会社
 株式会社大林組
 鹿島建設株式会社
 清水建設株式会社
 株式会社淀川製鋼所
 株式会社三菱地所設計
 株式会社キャリア・ナビゲーション
 株式会社ジェイアール東日本都市開発
 安田不動産株式会社
 株式会社JR東日本建築設計
 平和不動産株式会社
 株式会社東畑建築事務所
 株式会社日建設計
 株式会社安井建築設計事務所
 株式会社佐藤総合計画
 株式会社日本設計
 隈研吾建築都市設計事務所
 Tokyo Localized
 株式会社久米設計
 株式会社DE-SIGNグループ
 明治安田生命保険相互会社
 株式会社石本建築事務所
 株式会社NTTファシリティーズ
 株式会社松田平田設計
 株式会社ドコモ・バイクシェア

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
 【芸術文化魅力創出助成】

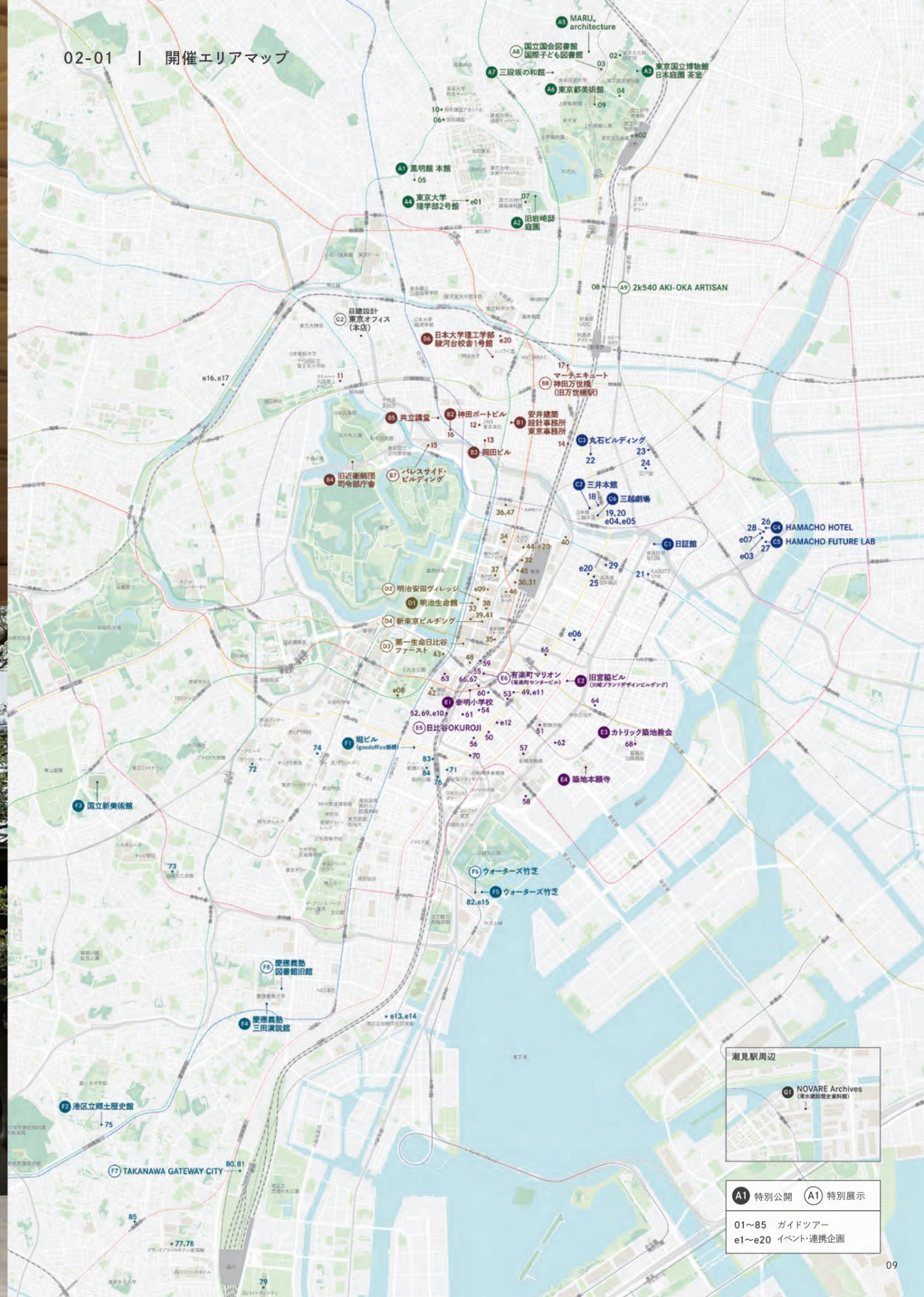
特別公開 特別展示	<p>特別公開 通常是非公開の建築や場所などを、無料で特別に公開。 建築数 30件 参加費 無料・申込不要 ※順番待ち申込み:10件</p> <p>特別展示 参加建築の通常公開エリアに、東京建築祭の期間に合わせた特別な展示を実施。 建築数 13件 参加費 無料・申込不要</p> <p>昨年の混雑を踏まえ、エリア拡大による来場者分散や順番待ちシステムの導入など運営を改善。ゆとりある見学環境を実現し、建築関係者と来場者の交流も多く見られた。多くの建築が歴史や技術を紹介し、普段から公開されている建築に新たな視点を与える機会となった。</p>	
ガイドツアー	<p>建築の所有者や建築家、技術者、研究者などがガイドを務め、解説やエピソードに触れながら建築やまちを見学。</p> <p>プログラム数 85企画・211回 参加費 有料・要申込(抽選制)</p> <p>定員を昨年の3倍以上に拡大し、抽選倍率は平均3.5倍に緩和。多くの人が特別な体験を通じて建築の背景や想いに触れ、理解を深めた。</p>	
イベント 連携企画	<p>講演やワークショップ、交流会、ライブ配信や、ブックフェアなど多様な楽しみ方で建築を体験。</p> <p>公式イベント(関係者向けイベント除く) プログラム数 8企画・11回 参加費 企画による</p> <p>連携企画 プログラム数 11企画・81回 参加費 企画による</p> <p>ブックフェア 9店舗</p> <p>交流会やワークショップ、バーチャルツアー、教育的企画など多彩な体験を通じ、建築をより能動的・多角的に楽しむ機会となった。連携企画では、公式プログラムに参加する建築関係企業が多数の自主的なプログラムを展開し、さらに多様な建築の楽しみ方を提案した。</p>	

02 プログラム

- 02-01 | 開催エリアマップ
- 02-02 | 特別公開・特別展示
- 02-03 | ガイドツアー
- 02-04 | イベント
- 02-05 | 連携企画
- 02-06 | キックオフイベント
- 02-07 | クロージングイベント
- 02-08 | 見学サポート

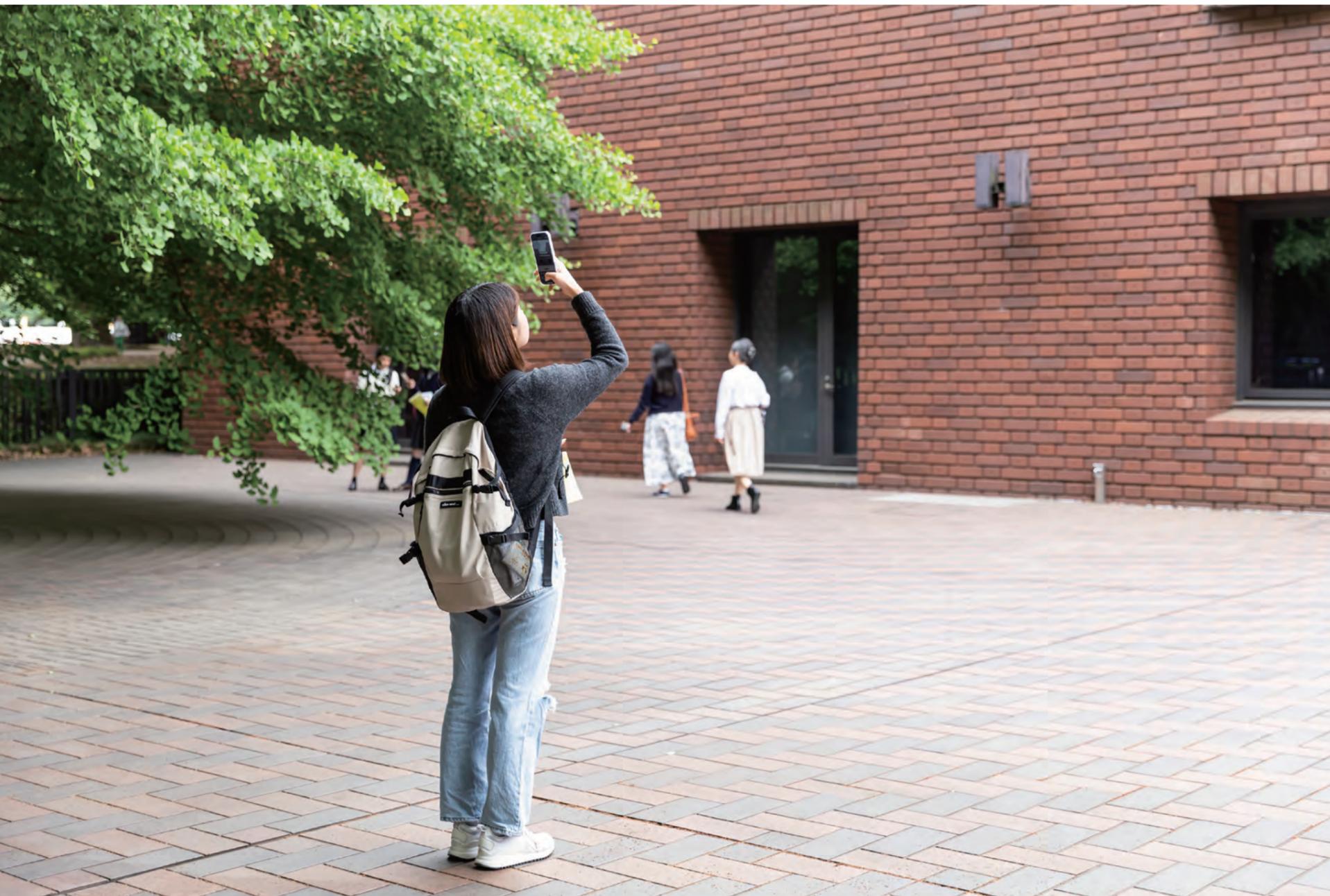


02-01 | 開催エリアマップ



A1 特別公開 A1 特別展示
 01~85 ガイドツアー
 e1~e20 イベント・連携企画

		要順番待ち申込	17 (土)	18 (日)	19 (月)	20 (火)	21 (水)	22 (木)	23 (金)	24 (土)	25 (日)	
上野・湯島・本郷	特別公開	A1 鳳明館 本館								10:00-17:00	10:00-17:00	
		A2 旧岩崎邸庭園								10:00-17:00	10:00-17:00	
		A3 東京国立博物館 日本庭園 茶室								10:00-17:00	10:00-17:00	
		A4 東京大学 理学部2号館								11:30-17:00		
		A5 MARU. architecture								10:00-17:00	10:00-17:00	
		A6 東京都美術館								10:00-17:00	10:00-17:00	
		A7 三段坂の和館									10:00-17:00	
特別展示	A8 国立国会図書館 国際子ども図書館							9:30-17:00	9:30-17:00	9:30-17:00	9:30-17:00	
	A9 2k540 AKI-OKA ARTISAN	11:00-19:00	11:00-19:00	11:00-19:00	11:00-19:00			11:00-19:00	11:00-19:00	11:00-19:00	11:00-19:00	
神田・九段	特別公開	B1 安井建築設計事務所 東京事務所								10:00-17:00	10:00-17:00	
		B2 神田ポートビル								10:00-17:00	10:00-17:00	
		B3 岡田ビル								10:00-17:00	10:00-17:00	
		B4 旧近衛師団司令部庁舎								10:00-17:00	10:00-17:00	
		B5 共立講堂								14:00-17:00	10:00-17:00	
		B6 日本大学 理工学部駿河台校舎1号館								10:00-17:00		
特別展示	B7 パレスサイド・ビルディング			8:00-22:00	8:00-22:00	8:00-22:00	8:00-22:00	8:00-22:00	8:00-22:00	8:00-22:00		
	B8 マーチエキュート神田万世橋 (旧万世橋駅)	11:00-20:00	11:00-20:00	11:00-20:00	11:00-20:00	11:00-20:00	11:00-20:00	11:00-20:00	11:00-20:00	11:00-20:00	11:00-20:00	
日本橋・京橋	特別公開	C1 日証館								10:00-17:00	10:00-17:00	
		C2 三井本館								10:00-17:00	10:00-17:00	
		C3 丸石ビルディング								10:00-17:00	10:00-17:00	
		C4 HAMACHO HOTEL								10:00-17:00	10:00-17:00	
		C5 HAMACHO FUTURE LAB								10:00-17:00	10:00-17:00	
		C6 三越劇場							13:00-16:00			
有楽町・丸の内	公開特別	D1 明治生命館	10:00-19:00	10:00-19:00						10:00-19:00	10:00-19:00	
	特別展示	D2 明治安田ヴィレージ丸の内	9:00-20:00	9:00-20:00	9:00-20:00	9:00-20:00	9:00-20:00	9:00-20:00	9:00-20:00	9:00-20:00	9:00-20:00	
		D3 第一生命日比谷ファースト	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	
		D4 新東京ビルディング									10:00-17:00	10:00-17:00
銀座・築地	特別公開	E1 泰明小学校								10:00-16:00	10:00-16:00	
		E2 旧宮脇ビル (川崎ブランドデザインビルディング)								10:00-17:00	10:00-17:00	
		E3 カトリック築地教会								10:00-17:00	13:00-17:00	
		E4 築地本願寺								10:00-16:00		
	特別展示	E5 日比谷OKUROJI	終日									
		E6 有楽町マリオン (有楽町センタービル)	10:00-21:00	10:00-21:00	10:00-21:00	10:00-21:00	10:00-21:00	10:00-21:00	10:00-21:00	10:00-21:00	10:00-21:00	10:00-21:00
港区	特別公開	F1 堀ビル (goodoffice新橋)								10:00-17:00	10:00-17:00	
		F2 港区立郷土歴史館								10:00-17:00	10:00-17:00	
		F3 国立新美術館								10:00-20:00	10:00-17:00	
		F4 慶應義塾 三田演説館								10:00-17:00		
		F5 ウォーターズ竹芝								10:00-12:00	10:00-12:00	
	特別展示	F6 ウォーターズ竹芝	11:00-22:00	11:00-22:00	11:00-22:00	11:00-22:00	11:00-22:00	11:00-22:00	11:00-22:00	11:00-22:00	11:00-22:00	11:00-17:00
		F7 TAKANAWA GATEWAY CITY	10:00-20:00	10:00-20:00	10:00-20:00	10:00-20:00	10:00-20:00	10:00-20:00	10:00-20:00	10:00-20:00	10:00-20:00	10:00-20:00
		F8 慶應義塾 図書館旧館	10:00-17:00		10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	
その他	公開特別	G1 NOVARE Archives (清水建設歴史資料館)								10:00-17:00	10:00-17:00	
	特別展示	G2 日建設計東京オフィス (本店)								10:00-16:00	10:00-15:00	



A1 鳳明館 本館

公開場所 | 1F (ロビー、資料室、ひょうたん風呂、竹の間)、2F (朝日の間、あびすの間)
要順番待ち申込
来場者数 | 1,000人



A2 旧岩崎邸庭園

公開場所 | 撞球室
来場者数 | 2,599人



A3 東京国立博物館 日本庭園 茶室

公開場所 | 茶室 (春草廬・転合庵・六窓庵・九条館) ※九条館のみ順番待ち申込の上立ち入り可能
要順番待ち申込
来場者数 | 8,454人



A4 東京大学 理学部2号館

公開場所 | 講堂、階段
来場者数 | 2,656人



A5 MARU. architecture

公開場所 | オフィススペース (1F・2F)
要順番待ち申込
来場者数 | 685人



A6 東京都美術館

公開場所 | 旧野外彫塑室
来場者数 | 1,676人



A7 三段坂の和館

公開場所 | 三段坂の和館内部
要順番待ち申込
来場者数 | 82人



A8 国立国会図書館 国際子ども図書館

展示内容 | レンガ棟3Fホールで建築資料の展示と映像の上映
来場者数 | 2,135人



A9 2k540 AKI-OKA ARTISAN

展示内容 | 館内各所に遠藤慧さんの「高架下建築図鑑」書き下ろしイラストと古い建築資料を展示
来場者数 | 581人



B1 安井建築設計事務所
東京事務所

公開場所 | 1F・2F パブリックスペース
来場者数 | 1,465人

B2 神田ポートビル

公開場所 | サウナ前室、茶室、共用階段、ほぼ日の学校
来場者数 | 2,097人

B3 岡田ビル

公開場所 | 屋上、共用階段、1F・2F
来場者数 | 1,981人

B4 旧近衛師団司令部庁舎

公開場所 | 1Fエントランスホール、階段、2F休憩室
来場者数 | 4,728人

B5 共立講堂

公開場所 | 1Fエントランスホール、1F客席、2Fホール、2F客席
来場者数 | 3,468人

B6 日本大学工学部駿河台校舎1号館

公開場所 | 5F CSTギャラリーにて、学生作品の展示および講評会
要順番待ち申込
来場者数 | 334人

B7 パレスサイド・ビルディング

展示内容 | B1F 毎日ホール横展示スペースでビル建設当時の設計図面、建築中の写真を展示
来場者数 | 4,235人

B8 マーチエキュート神田万世橋(旧万世橋駅)

展示内容 | マーチエキュート神田万世橋館内N5区画、S6区画、1912階段、1935階段他で建築資料の展示
来場者数 | 1,170人



C1 日証館
 公開場所 | 1Fエントランスホール、階段、2Fエレベーターホール
 要順番待ち申込
 来場者数 | 1,925人



C2 三井本館
 公開場所 | 合名玄関、エレベーター、5Fオフィスフロア
 要順番待ち申込
 来場者数 | 1,696人



C3 丸石ビルディング
 公開場所 | 1Fエントランスホール
 来場者数 | 2,122人



C4 HAMACHO HOTEL
 公開場所 | TOKYO CRAFT ROOM
 要順番待ち申込
 来場者数 | 1,044人



C5 HAMACHO FUTURE LAB
 公開場所 | 木造棟、RC造棟1F、鉄骨造棟2F
 来場者数 | 807人



C6 三越劇場
 公開場所 | 劇場、ロビー
 要順番待ち申込
 来場者数 | 292人



公開

D1 明治生命館
 公開場所 | 7F講堂
 要順番待ち申込
 来場者数 | 5,667人



展示

**D2 明治安田ヴィレッジ
丸の内**
 展示内容 | 1Fアトリウム
 で明治生命館の石膏模型
 やディテール資材、歴史・
 建築資料を展示。明治安
 田ギャラリーで明治生命
 館の映像放映(休憩も可
 能)
 来場者数 | 8,915人



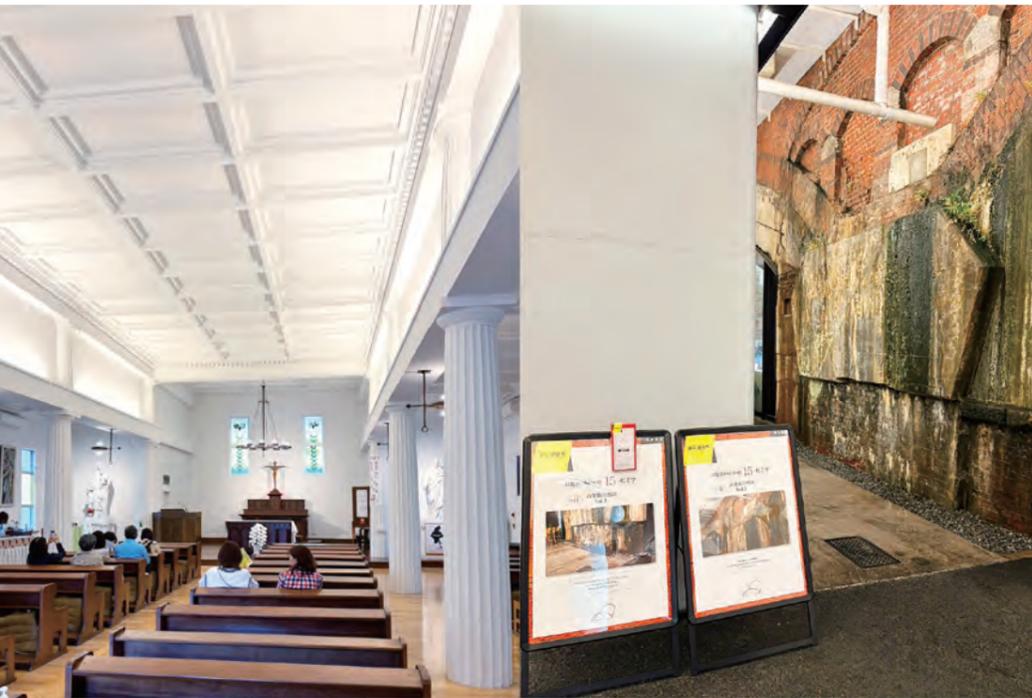
展示

**D3 第一生命
日比谷ファースト**
 展示内容 | 1F公開空地
 にて、美術作品・建築資
 料を展示
 来場者数 | 3,887人



展示

D4 新東京ビルディング
 展示内容 | 1Fエンタラ
 スホール・エレベーターホ
 ールで建築資料の展示
 来場者数 | 630人



公開

E1 泰明小学校

公開場所 | 校庭、講堂、
体育館
来場者数 | 4,134人



公開

E2 旧宮脇ビル
(川崎ブランドデザインビルディング)

公開場所 | MUSEE GINZA
来場者数 | 818人



公開

E3 カトリック築地教会

公開場所 | 聖堂、資料室
来場者数 | 1,502人



公開

E4 築地本願寺

公開場所 | 講堂、講堂
裏控室、講堂裏講師控室
来場者数 | 1,306人



展示

E5 日比谷OKUROJI

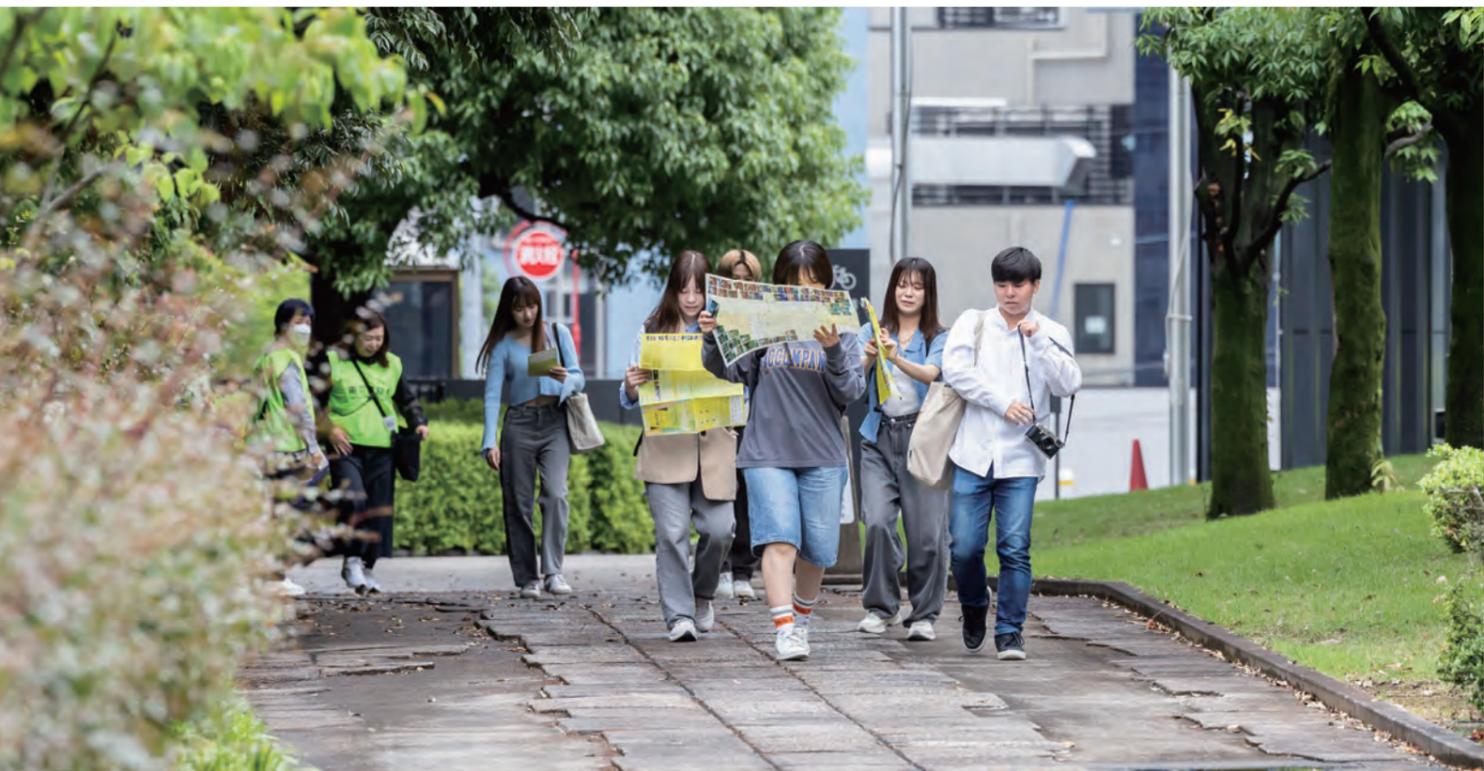
展示内容 | 館内各所に
遠藤慧さんの「高架下建
築図鑑」書き下ろしイラスト
と古い建築資料を展示
来場者数 | 13,869人



展示

E6 有楽町マリオン
(有楽町センタービル)

展示内容 | 有楽町マリオン
8Fロビースペースで、有
楽町マリオンと有楽町周
辺の街並みの歴史を辿る
写真展を開催
来場者数 | 2,836人



F1 堀ビル
(goodoffice新橋)

公開場所 | 1F共用ラウンジ
来場者数 | 1,170人



F2 港区立郷土歴史館

公開場所 | 建物裏側の鉄骨大屋根エリア
来場者数 | 868人



F3 国立新美術館

公開場所 | 東側遊歩道、野外展示場エリア
来場者数 | 782人



F4 慶應義塾三田演説館

公開場所 | 三田演説館内部
来場者数 | 2,501人



F5 ウォーターズ竹芝

公開場所 | 竹芝干潟
来場者数 | 123人



F6 ウォーターズ竹芝

展示内容 | シアター横アトレ竹芝1Fに、構想プロセスや図面を紹介するパネルを展示
来場者数 | 553人



F7 TAKANAWA GATEWAY CITY

展示内容 | TAKANAWA GATEWAY CITY Gateway Studio内で、まちづくり資料・模型の展示
来場者数 | 4,372人



F8 慶應義塾図書館旧館

展示内容 | 福澤諭吉記念慶應義塾史展示館で建築資料を展示
来場者数 | 4,019人



G1 NOVARE Archives (清水建設歴史資料館)

公開場所 | NOVARE Archives (清水建設歴史資料館) ※旧渋沢邸は対象外
要順番待ち申込
来場者数 | 483人



G2 日建設計東京オフィス(本店)

展示内容 | 1F・2Fに設計図面などを展示
来場者数 | 888人



01
【朝倉彫塑館】建築史家と巡る、彫刻家・朝倉文夫が築いた美の空間
5/17 (土) 10:00-11:00 / 13:30-13:30 / 14:30-15:30
ガイド | 小沢朝江 (東海大学)
参加者数 | 36人



02
【東京文化財研究所】建築から読み解く、文化財保存の舞台裏
5/21 (水) 10:30-11:30 / 13:30-14:30 / 15:30-16:30
ガイド | 金井健 (文化遺産国際協力センター)
参加者数 | 60人



03
【国立国会図書館 国際子ども図書館】建築史家と紐解く、様式建築と安藤忠雄の挑戦
5/17 (土) 10:30-11:30 / 15:30-16:30
ガイド | 藤本竜也 (千葉工業大学)
参加者数 | 40人



04
【東京国立博物館】建築から見る東博の魅力、改修設計者と聞く弾丸ツアー
5/22 (木) 10:00-11:30
ガイド | 木村佐近 (安井建築設計事務所)
参加者数 | 15人



05
【鳳明館 本館】女将が案内、築120年明治の下宿の面影を残す貴重な旅館建築
5/17 (土) 10:30-11:30 / 14:00-15:00
5/20 (火) 10:30-11:30 / 14:00-15:00
5/22 (木) 10:30-11:30 / 14:00-15:00
ガイド | 大曾根美代子 (鳳明館)
参加者数 | 120人



06
【東京大学弥生講堂一条ホール】建築家と巡る、音と光が響きあう大規模木造建築
5/20 (火) 10:00-11:00 / 14:00-15:00
ガイド | 河野泰治 (河野泰治アトリエ)
参加者数 | 60人



07
【国立近現代建築資料館】副館長が案内する、近現代建築の歴史と未来をつなぐ知のアーカイブ
5/24 (土) 11:00-12:00 / 13:15-14:15 / 15:00-16:00
ガイド | 山崎智紀 (国立近現代建築資料館)
参加者数 | 30人



08
【2k540】開発担当者と歩く、高架下を再生した新たなものづくりのまち
5/19 (月) 13:30-14:30
5/20 (火) 13:30-14:30
ガイド | ジェイアール東日本都市開発
参加者数 | 30人



09
【上野公園】美術・音楽・学びを支える建築探訪
5/20 (火) 11:00-12:00 / 13:00-14:00
5/23 (金) 11:00-12:00 / 13:00-14:00
ガイド | 君塚和香 (建築家)
参加者数 | 80人



10
【東京大学弥生講堂アネックス】建築家と、木漏れ日と音が織りなす空間の秘密を探る
5/20 (火) 12:00-13:00 / 16:00-17:00
ガイド | 河野泰治 (河野泰治アトリエ)
参加者数 | 60人



11
【リクルート九段坂上KSビル】個とチームの相乗で創造性を高める、リノベーションオフィスを見る
5/17 (土) 10:30-11:30 / 13:00-14:00 / 15:00-16:00
ガイド | 古川徹・西田華乃 (リクルート)
参加者数 | 45人



12
【JINS東京本社】解体前の約3年限定リノベーション社屋、設計者と「美術館×オフィス」見学
5/17 (土) 13:00-14:00 / 15:00-16:00
5/18 (日) 13:00-14:00
ガイド | 高濱史子 (建築家)、山崎隼人 (ジンスホールディングス)
参加者数 | 60人



13
【岡田ビル】減築×デザイン、都市建築の再生プロセスとその魅力を体感
5/20 (火) 10:00-11:00 / 13:00-14:00 / 15:00-16:00
ガイド | 神本豊秋・黒川泰孝 (再生建築研究所)
参加者数 | 60人



14
【神田多町・須田町】震災から戦火を生き抜いた町並みを歩く
5/17 (土) 13:00-14:00、5/19 (月) 13:00-14:00
5/21 (水) 15:00-16:00 (21日のみ松本邸玄関見学付)
ガイド | 大橋智子・松澤茂・益田あけみ (東京ヘリテージマネージャーの会)
参加者数 | 60人



15
【パレスサイド・ビルディング】半世紀を超える、モダニズム建築の設計思想を学ぶ
5/24 (土) 13:00-14:30
ガイド | 小倉善明 (建築家)、岡田耕治・中屋敷公一 (日建設計)
参加者数 | 50人



16
【神田ポートビル】設計者とめぐる、癒しと学びで育むまちの文化拠点
5/17 (土) 10:00-11:00
5/18 (日) 10:00-11:00
ガイド | 藤本信行 (建築家)
参加者数 | 40人



17
【旧万世橋駅】赤レンガの鉄道遺構と現代アート空間を巡る
5/21 (水) 14:00-15:00
5/23 (金) 14:00-15:00
ガイド | JR東日本東京建設プロジェクトマネジメントオフィス
参加者数 | 30人





18
【三井本館】旧三井財閥の本拠、「東洋一の大金庫」と旧三井信託の社長室を体験
5/17(土) 10:00-11:00 / 14:00-15:00
5/24(土) 10:00-11:00 / 14:00-15:00
ガイド | 三井住友信託銀行日本橋営業部
参加者数 | 80人



19
【日本橋三越本店】百貨店の発展を象徴する重要文化財を歩く
5/19(月) 11:30-12:30
5/20(火) 11:30-12:30
ガイド | 日本橋三越本店
参加者数 | 30人



20
【日本橋三越本店】甲斐みのりさんと「名建築でランチを」館内ツアー&日本初のお子様ランチ
5/21(水) 11:30-13:00
ガイド | 甲斐みのり(文筆家)
参加者数 | 20人



21
【兜町】生まれ変わる金融街、日証館・旧第一銀行本店附属新館・兜町第7平和ビルの今を巡る
5/25(日) 13:00-14:00 / 14:30-15:30 / 16:00-17:00
ガイド | 宮部浩幸・清水均・遠山綾介(SPEAC)
参加者数 | 60人



22
【丸石ビルディング】希少な近世ロマネスク様式、館内特別ツアー
5/18(日) 10:30-11:30 / 13:30-14:30
ガイド | 井上義也(太平洋会)
参加者数 | 24人



23
【日本橋】老舗の商家建築巡り、江戸屋・戸田屋商店・華硝を見学
5/24(土) 11:00-12:00
ガイド | 若原一貴(東京建築アクセスポイント)
参加者数 | 15人



24
【江戸屋】享保創業の老舗とアールデコの出会う看板建築、内部を店主が特別案内
5/24(土)10:00-10:20/10:30-10:50/13:00-13:20/13:40-14:00/14:20-14:40/15:00-15:20/15:40-16:00/16:20-16:40
5/25(日)11:00-11:20/11:40-12:00/13:00-13:20/13:40-14:00/14:20-14:40/15:00-15:20/15:40-16:00/16:20-16:40
ガイド | 濱田捷利(江戸屋)
参加者数 | 160人



25
【壺中居・ブラスリーTOYO】甲斐みのりさんと巡る、東畑謙三の古美術商建築と老舗洋食店のいちごパフェ
5/23(金) 13:00-15:00
ガイド | 甲斐みのり(文筆家)、中村文記・野村祥平(東畑建築事務所)
参加者数 | 20人



26
【浜町】まちづくりの仕掛け人と歩く、新たな魅力が生まれ続けるまち
5/21(水) 13:00-14:00 / 15:00-16:00 / 17:00-18:00
5/24(土) 9:00-10:00 / 11:00-12:00
ガイド | 西田岡(オンデザインパートナーズ)、廣渡亮也(安田不動産)
参加者数 | 100人



27
【HAMACHO FUTURE LAB】“境界”を問い直す、建築再生プロジェクト
5/22(木) 10:00-11:00 / 13:00-14:00 / 15:00-16:00
5/23(金) 10:00-11:00 / 13:00-14:00 / 15:00-16:00
ガイド | 神本豊秋(再生建築研究所)、星谷勇気(ワクト)
参加者数 | 120人



28
【HAMACHO HOTEL&APARTMENTS】デザイナーの解説で、暮らしとホテル、手仕事と緑が融合する空間へ
5/20(火) 13:00-14:00 / 15:00-16:00 / 17:00-18:00
ガイド | 寶田陵(the range design INC.)
参加者数 | 30人



29
【日本橋】建築ジャーナリストと巡る、裏通りのアーバンスモールビル傑作群
5/24(土) 13:00-14:00
ガイド | 磯達雄(東京建築アクセスポイント)
参加者数 | 15人



30
【東京ステーションホテル】東京駅復元に携わった建築史家と名門ホテル、コースランチ付き
5/18(日) 12:00-14:30、5/22(木) 12:00-14:30
5/23(金) 12:00-14:30
ガイド | 大内田史郎(工学院大学)
参加者数 | 45人



31
【東京ステーションホテル】辰野金吾が手がけた名門ホテルを巡る、館内特別ツアー
5/18(日) 12:45-14:15、5/22(木) 12:45-14:15
5/23(金) 12:45-14:15
ガイド | 東京ステーションホテル
参加者数 | 117人



32
【東京ステーションギャラリー】復元に携わった建築史家と赤煉瓦の展示室へ、開館前の特別見学
5/18(日) 9:00-10:00
ガイド | 大内田史郎(工学院大学)、半澤紀恵(東京ステーションギャラリー)
参加者数 | 20人



33
【明治生命館】岡田信一郎の代表作、改修担当者と読み解く特別ガイドツアー
5/20(月) 10:00-11:00 / 14:00-15:00
5/22(木) 10:00-11:00 / 14:00-15:00
ガイド | 中嶋徹(竹中工務店)
参加者数 | 80人



34
【日本工業倶楽部会館】本格的なセッション様式建築、館内特別ツアー
5/17(土) 9:30-10:30 / 11:00-12:00
ガイド | 野村和宣(神奈川大学)
参加者数 | 40人



35
【東京国際フォーラム】世界的建築家の代表作を屋上や非公開エリアから見る
5/23(金) 10:00-11:00 / 14:00-15:00
5/24(土) 10:00-11:00 / 14:00-15:00
ガイド | 茂木完一(東京国際フォーラム)
参加者数 | 80人



36
【大手町ビル】改修設計者と大手町ビル巡り、屋上庭園SKYLABを見学
5/22(木) 13:30-14:30 / 15:30-16:30
ガイド | 荒井拓州・糟谷麻紘(三菱地所設計)
参加者数 | 40人



37
【丸の内・有楽町】設計者と巡る、戦後ビルと継承される目抜き通り
5/22(木) 10:30-11:30 / 13:30-14:30
ガイド | 江島知義(三菱地所設計)、桐澤航(三菱地所)
参加者数 | 40人



38
【丸の内仲通り】135年の変遷をたどる、都市のランドスケープ
5/20(火) 15:00-16:00
5/23(金) 15:00-16:00
ガイド | 植田直樹・鵜淵卓(三菱地所設計)
参加者数 | 40人



39
【丸の内熱供給】街全体の建築群をつなぐ、地下エネルギープラント特別潜入
5/21(水) 15:00-16:00
5/23(金) 15:00-16:00
ガイド | 古田島雄太(丸の内熱供給)
参加者数 | 36人



40
【Torch Tower】設計者・施工者と迫る、日本一の超々高層開発プロジェクト
5/17(土) 10:30-12:00
ガイド | 住谷寛・大迫公生(三菱地所設計)、竹原直規(清水建設)
参加者数 | 20人



41
【東京會館】甲斐みのりさんと「名建築でスイーツを」“社交の殿堂”に行く
5/20(火) 13:00-15:00
ガイド | 甲斐みのり(文筆家)
参加者数 | 25人



42
【帝国ホテル東京】日本最高峰のホテル、村野藤吾の茶室「東光庵」へ
5/21(水) 10:00-12:30
5/22(木) 10:00-12:30
ガイド | 帝国ホテル東京
参加者数 | 40人



43
【日比谷公園】親子で探検、日本初・西洋式公園のひみつ
5/24(土) 10:00-11:00 / 13:00-14:00
ガイド | 和田菜穂子(東京建築アクセスポイント)
参加者数 | 14人



44
【丸の内建築保存部材倉庫】初公開の倉庫に潜入、保存部材から紐解く建築の歴史と技術
5/22(木) 13:30-14:10 / 15:00-15:40 / 16:30-17:10
ガイド | 野村和宣(神奈川大学)、館崎麻衣子(三菱地所設計)
参加者数 | 45人



45
【日比谷通り・丸の内仲通り】建築士が解き明かす名建築の保存活用と都市景観の秘密
5/17(土) 11:00-12:00
5/25(日) 15:00-16:00
ガイド | 久保島君代・南木政博(東京ヘリテージマネージャーの会)
参加者数 | 30人



46
【旧東京中央郵便局】建築史家&改修設計者と、モダニズム建築の保存と再生を巡る
5/21(水) 13:30-14:30 / 15:00-16:00
ガイド | 田所辰之助(建築史家)、大西康文(三菱地所設計)
参加者数 | 40人



47
【丸の内地下空間】進化する地下空間、その最前線を計画担当者と巡る
5/24(土) 11:00-12:00
ガイド | 白根哲也(三菱地所)
参加者数 | 18人



48
【銀座地下空間】都市計画技術者と、日本一の繁華街を支える巨大地下インフラを追う
5/24(土) 14:00-15:00
ガイド | 白根哲也(三菱地所)
参加者数 | 18人



49
【教文館・聖書館ビル】A.レーモンドの名建築へ、非公開エリアに潜入
 5/17 (土) 10:00-11:00 / 15:00-16:00
 ガイド | 渡部満・森岡新 (教文館)
 参加者数 | 40人



50
【銀座ライオンビル】甲斐みのりさんと「名建築でランチを」クラシックホールで特別ランチ
 5/22 (木) 11:30-13:00
 ガイド | 甲斐みのり (文筆家)
 参加者数 | 77人



51
【GINZA KABUKIZA】設計者、施工者といく歌舞伎座&歌舞伎座タワー、屋上庭園まで
 5/17 (土) 13:30-15:00
 ガイド | 住谷寛 (三菱地所設計)、仲林清文 (清水建設)
 参加者数 | 15人



52
【日比谷OKUROJI】開発担当者と紐解く、煉瓦アーチと鉄道高架下建築の魅力
 5/17 (土) 10:30-11:30 / 14:00-15:00
 5/18 (日) 10:30-11:30
 ガイド | ジェイアール東日本都市開発
 参加者数 | 45人



53
【SEIKO HOUSE】時を紡ぐ銀座のランドマークを開館前に見学
 5/17 (土) 9:30-10:30
 5/24 (土) 9:30-10:30
 ガイド | 眞田伸子 (セイコーグループ)
 参加者数 | 40人



54
【ハイアット セントリック 銀座 東京】土地の記憶をつなぐアートとデザインを堪能、ランチ付きツアー
 5/19 (月) 11:00-13:30, 5/20 (火) 11:00-13:30
 5/21 (水) 11:00-13:30, 5/22 (木) 11:00-13:30, 5/23 (金) 11:00-13:30
 ガイド | 内山渡教 (ハイアットセントリック 銀座 東京)、田中敏明・磯真之介 (鹿島建設)
 参加者数 | 110人



55
【有楽町マリオン】受け継がれるランドマーク、マリオンの「裏側」とその魅力
 5/19 (月) 10:00-11:00
 ガイド | 竹中工務店
 参加者数 | 20人



56
【銀座】美と文化の散歩旅、資生堂ギャラリーと未来唐草の資生堂銀座ビル内部へ
 5/17 (土) 11:30-12:30 / 15:30-16:30
 5/18 (日) 11:30-12:30 / 15:30-16:30
 ガイド | 吉田聖子 (資生堂) 他「銀座を愛する資生堂社員たち」
 参加者数 | 60人



57
【三井デザインテック本社】未来の働き方をデザインするオフィスを見学
 5/25 (日) 11:00-12:00 / 14:00-15:00 / 16:00-17:00
 ガイド | 見月伸一・藤本裕助・佐野翠 (三井デザインテック)
 参加者数 | 60人



58
【朝日新聞東京本社】「印刷の神様」が案内する、地下の巨大印刷工場
 5/17 (土) 11:30-12:30
 5/21 (水) 11:30-12:30
 ガイド | 村瀬岳彦 (朝日プリンテック)
 参加者数 | 28人



59
【銀座】建築士といく晴海通り、うつりゆく名建築群
 5/24 (土) 11:00-12:00 / 13:30-14:30
 ガイド | 種田元晴 (東京建築アクセスポイント)
 参加者数 | 30人



60
【銀座 Sony Park】開園前に徹底解説、都市に開く公園建築
 5/19 (月) 10:00-11:00
 5/21 (水) 10:00-11:00
 ガイド | Ginza Sony Park Project メンバー
 参加者数 | 30人



61
【銀座高木ビル】建築家と日本一の木造建築を見学、コースランチ付き
 5/20 (火) 11:30-13:00
 ガイド | 山路哲生・梶並直貴 (山路哲生建築設計事務所)
 参加者数 | 10人



62
【東銀座・築地】設計者と巡る歌舞伎座と旧木挽町、劇場街の建築と歴史
 5/22 (木) 10:00-11:30
 ガイド | 野村和宣 (神奈川大学)
 参加者数 | 20人



63
【東京ミッドタウン日比谷】デザインを読み解き、再開発の裏側に迫る、特別ガイドツアー
 5/25 (日) 11:00-12:00 / 13:30-14:30 / 15:30-16:30
 ガイド | 皆川典久 (東京スリパチ学会)
 参加者数 | 60人



64
【井筒屋】職人技が息づく築100年の町家、その再生の設計秘話を聞く
 5/19 (月) 11:00-11:30 / 13:00-13:30 / 15:00-15:30
 ガイド | 坂坂論 (the design labo)
 参加者数 | 18人



65
【銀座】建築ジャーナリストと巡る、裏通りのアーバンズモールドビル傑作群
 5/24 (土) 11:00-12:00
 ガイド | 磯達雄 (東京建築アクセスポイント)
 参加者数 | 15人



66
【銀座】建築史家と銀ブラ建築さんぽ「考現学のいま」
 5/18 (日) 10:00-11:00
 5/22 (木) 10:00-11:00
 ガイド | 岸佑 (東京建築アクセスポイント)
 参加者数 | 30人



67
【銀座の帝都復興建築】ヘリテージマネージャーと巡る、震災復興と銀座の建築遺産
 5/18 (日) 11:00-12:00
 5/22 (木) 13:00-14:00
 ガイド | 金山真人 (東京ヘリテージマネージャーの会)
 参加者数 | 30人



68
【築地】洋館・町家・看板建築を巡る、ハイカラ×レトロな街歩き
 5/25 (日) 11:00-12:00
 ガイド | 金山真人 (東京ヘリテージマネージャーの会)
 参加者数 | 15人



69
【東京高速道路 (KK線)・日比谷OKUROJI】鉄道と高速道路、歩いて迎える都市交通インフラの歴史
 4/19 (土) 11:00-13:00
 ガイド | JR東日本、ジェイアール東日本都市開発
 参加者数 | 20人



70
【東京高速道路 (KK線)】高架上のピクニック、公共空間の新しい楽しみ方を体感
 4/19 (土) 15:00-17:00
 ガイド | 伊藤香織・高柳誠也 (東京理科大学)
 参加者数 | 20人





71
【新橋駅前ビル】現代に生きる戦後復興のシンボル、変遷とその魅力に迫る特別ツアー
 5/20 (火) 14:00-15:00
 5/22 (木) 14:00-15:00
 ガイド | 弓崎浩一・高橋真弓 (佐藤総合計画)
 参加者数 | 30人



72
【サントリーホール】“世界一美しい響き”ホールの舞台裏に特別潜入
 5/23 (金) 10:30-11:30
 ガイド | サントリーパブリシティサービス
 参加者数 | 60人



73
【国際文化会館】モダニズム建築の三大巨匠の共作へ、特別な庭園散策とコースランチ付きツアー
 5/21 (水) 10:30-13:00
 ガイド | 柳澤洋一・村井庄一・下山大輝 (国際文化会館)
 参加者数 | 38人



74
【虎ノ門ヒルズ ステーションタワー】建築と都市の融合、設計担当者が案内する未来の都市デザイン
 5/18 (日) 11:00-12:00 / 13:00-14:00 / 15:00-16:00
 5/19 (月) 11:00-12:00 / 13:00-14:00 / 15:00-16:00
 5/20 (火) 11:00-12:00 / 13:00-14:00 / 15:00-16:00
 ガイド | 萩野隆博・雨田祥吾・大塚基史 (森ビル)、横田順 (久米設計)
 参加者数 | 180人



75
【港区立郷土歴史館 (旧公衆衛生院)】近代建築の名作、設計担当者と巡る保存と活用の軌跡
 5/24 (土) 11:45-12:45 / 15:45-16:45
 ガイド | 古賀大 (共立女子大学)、内藤浩司 (日本設計)
 参加者数 | 40人



76
【旧新橋停車場・新橋駅】JR社員が案内する鉄道の歴史と未来
 5/24 (土) 10:00-11:30 / 13:00-14:30
 5/25 (日) 10:00-11:30 / 13:00-14:30
 ガイド | JR東日本
 参加者数 | 40人



77
【グランドプリンスホテル新高輪】建築史家と村野藤吾の名作ホテルを見学、和食ランチ付き
 5/20 (火) 10:30-13:00
 ガイド | 笠原一人 (建築史家)
 参加者数 | 20人



78
【グランドプリンスホテル新高輪】建築史家と村野藤吾の名作へ、貴賓館＆茶寮恵庵を特別見学
 5/20 (火) 13:30-15:00 / 15:30-17:00
 ガイド | 笠原一人 (建築史家)
 参加者数 | 40人



79
【品川インターシティ】非公開の屋上から品川エリアを一望、都市の進化の軌跡を辿る
 5/17 (土) 11:00-12:00
 5/21 (水) 15:00-16:00
 ガイド | 日鉄興和不動産、品川インターシティマネジメント、大林組
 参加者数 | 40人



83
【汐留・新橋・イタリア街】東京スリパチ学会と歩いて知る街の個性
 5/18 (日) 10:00-11:30 / 13:30-15:00
 5/19 (月) 10:00-11:30 / 13:30-15:00
 ガイド | 皆川典久 (東京スリパチ学会)
 参加者数 | 80人



80
【TAKANAWA GATEWAY CITY】最新都市を歩く特別ツアー
 5/24 (土) 13:00-14:00 / 15:00-16:00
 ガイド | 武田幸彦・新沼沙智子 (JR東日本)
 参加者数 | 40人



84
【ニュー新橋ビル】昭和のヤミ市跡に建つ、伝説の“シブビル”を探検
 5/24 (土) 13:30-14:30 / 15:30-16:30
 ガイド | 小林晋・宇都宮明 (松田平田設計)、鈴木伸子
 参加者数 | 50人



81
【高輪ゲートウェイ駅】照明デザイナーと巡る光の建築ツアー
 5/24 (土) 19:00-20:00
 ガイド | 窪田麻里・東悟子 (照明探偵団)
 参加者数 | 20人



85
【高輪・白金】戦前から現代まで、隠れた名建築を探访する
 5/18 (日) 14:00-15:00、5/21 (水) 14:00-15:00
 ガイド | 濱田直子・竹田あゆみ・吹抜陽子 (東京ヘリテージマネージャーの会)
 参加者数 | 30人



82
【ウォーターズ竹芝】設計者と巡る水辺の新拠点、非公開エリアの見学ツアー
 5/25 (日) 11:00-12:00 / 13:30-14:30
 ガイド | 朴明浩 (JR東日本建築設計)
 参加者数 | 20人



e01
【東京大学理学部2号館】紡がれてきた知の風景—東京大学キャンパスの建築を読み解く
 5/24 (土) 10:00-11:00
 ガイド | 加藤耕一 (東京大学)
 参加者数 | 100人



e02
【上野公園】親子で語る対話型建築鑑賞
 5/25 (日) 13:00-14:30
 ガイド | 倉方俊輔 (建築史家)
 参加者数 | 22人



e03
【TOKYO MIDORI LABO.】小さな隙間に芽吹く建築、模型づくりワークショップ
 5/24 (土) 13:00-14:00 / 14:30-15:30 / 16:00-17:00
 ガイド | オンデザインパートナーズ、廣渡亮也 (安田不動産)
 参加者数 | 29人



e09
【丸の内】設計者による特別レクチャー、130年を超える丸の内開発の裏側とまち歩きを楽しむ
 5/24 (土) 10:00-11:30 / 13:30-15:00
 ガイド | 野村和宣 (神奈川大学)、東海林孝男 (三菱地所設計)
 参加者数 | 60人

e10
【日比谷OKUROJI】日本建築祭まつり—私たちの「建築祭」を語り合う
 5/24 (土) 18:00-20:00 プレゼンテーション
 20:00-21:00 交流会
 ガイド | 倉方俊輔、高岡伸一、中野茂夫、高田真、村瀬良太 他
 現地参加人数 | 81人
 ライブ配信回数 | 2,057回



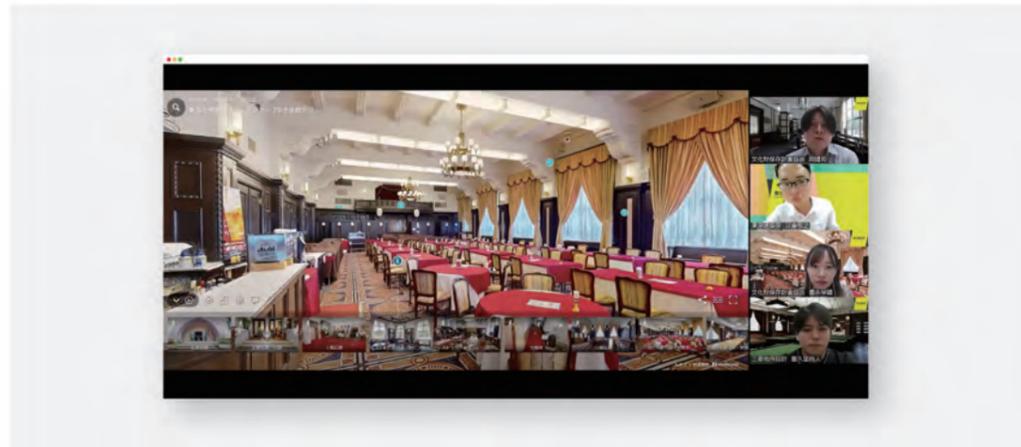
e14
【港区立伝統文化交流館】親子で参加する折り紙建築ワークショップ
 5/24 (土) 15:00-17:00
 ガイド | 茶谷亜矢 (オリガミックアーキテクチャー)
 参加者数 | 25人



e18
【ライブ配信】東京建築祭の楽しみ方_特別公開建築を徹底解剖
 5/14 (水) 20:00-21:30
 ガイド | 倉方俊輔 (建築史家、東京建築祭実行委員長)、以倉敬之 (東京建築祭実行委員)
 ライブ配信回数 | 6,574人



e19
【ライブ配信】デジタルで蘇る名建築の空間、学生会館バーチャルツアー
 5/22 (木) 20:00-21:00
 ガイド | 岡建司・豊永早織 (文化財保存計画協会)、喜久里尚人 (三菱地所設計)
 参加者数 | 44人





e04
【連携企画】三越劇場見学会スペシャル～ステンドグラス編～
 5/19 (月) 14:00
 ガイド | 齊木由多加 (三越劇場副支配人)、松本一郎 (松本ステンドグラス製作所)
 参加者数 | 150人



e05
【連携企画】日本橋三越本店の百貨店建築ヒストリア
 5/20 (火) 14:00
 ガイド | 澁谷猛 (三越伊勢丹ホールディングス)
 参加者数 | 70人



e06
【連携企画】RYUSENDO GALLERY (蔭山龍泉堂) 一東畑建築事務所「清林文庫展」
 5/17 (土) 11:00-12:00/13:00-14:00/15:00-16:00, 5/18 (日) 11:00-12:00/13:00-14:00/15:00-16:00
 5/22 (木) 11:00-12:00/13:00-14:00/15:00-16:00, 5/23 (金) 11:00-12:00/13:00-14:00/15:00-16:00
 5/24 (土) 11:00-12:00/13:00-14:00/15:00-16:00, 5/25 (日) 11:00-12:00/13:00-14:00/15:00-16:00
 参加者数 | 165人



e07
【連携企画】建築とひとが織りなすまちの魅力を体感、日本橋浜町・建築BAR
 5/21 (水) 18:00-20:00
 ガイド | 西田司 (オンデザインパートナーズ)
 参加者数 | 56人



e08
【連携企画】日比谷カレッジ | 東京 至極の和室を楽しむー東京建築祭でみつける隠れた魅力ー
 5/21 (水) 19:00-20:30
 ガイド | 上西明・内田青蔵・小沢朝江 (現代・和室の会)
 参加者数 | 161人



e11
【連携企画】銀座 教文館書店「東京建築祭」ブックフェア



e12
【連携企画】銀座 蔦屋書店「東京建築祭」ブックフェア



e13
【連携企画】港区立伝統文化交流館「伝統文化交流館の保存とその活用」
 5/25 (日) 14:00-15:30
 ガイド | 奥村誠一 (文化学園大学)
 参加者数 | 22人



e15
【連携企画】タイムリープクルーズ ー水辺から見る建築の変遷ー
 5/17 (土) ~25 (日)
 ガイド | ジール、JR東日本社員
 参加者数 | 1,254人



e16
【連携企画】東京建築アクセスポイントBOOKトーク | 小川格の『日本の近代建築ベスト50』『至高の近代建築』
 5/20 (火) 18:30-21:30
 ガイド | 小川格 (南風舎)、和田菜穂子・磯達雄・種田元晴 (東京建築アクセスポイント)
 参加者数 | 15人



e17
【連携企画】東京建築アクセスポイントBOOKトーク | 宮崎晃吉の『最小文化複合施設』
 5/23 (金) 18:30-21:30
 ガイド | 宮崎晃吉 (HAGISO)、和田菜穂子・磯達雄・種田元晴 (東京建築アクセスポイント)
 参加者数 | 13人



e20
【連携企画】丸善ジュンク堂「東京建築祭」ブックフェア



【連携企画】東京建築祭×JR東日本グループスタンプラリー
 参加者数 | 617人



【連携企画】特別公演配信 | これからの継承設計を考える
 ガイド | 野村和重 (三菱地所設計 継承設計室 顧問・神奈川大学)
 視聴回数 | 567回





日時 | 2025年5月20日(火) 18:00-20:00
 会場 | 新虎安田ビルNIKAI カンファレンス
 ナビゲーター | 倉方俊輔(建築史家、東京建築祭実行委員長)
 ゲスト | 伊東豊雄(建築家)
 参加者 | クラウドファンディング支援者、協賛企業、各プログラム関係者、協力企業・団体、メディア関係者
 参加人数 | 265人

東京建築祭2025の開催に先立ち、関係者・支援者を招いたプレイベントを開催。建築家・伊東豊雄氏による基調講演「東京と私」では、自身の経験と東京という都市へのまなざしが語られ、活発な質疑も行われた。あらためて東京建築祭の理念を共有し2025年の開催に向けた想いをともに描く意義深いひとときとなった。



日時 | 2025年5月25日(日) 18:30-20:30
 会場 | 日比谷OKUROJI H05
 参加者 | 協賛企業、各プログラム関係者、ボランティアスタッフ
 参加人数 | 162人

東京建築祭2025の最終日、特別展示やガイドツアーの会場にもなった日比谷OKUROJIでクロージングイベントを開催。関係者が一堂に会し、感謝とともに今年の開催を振り返る場となった。立場を超えた対話が広がり、あらためて建築への思いや敬意が共有されるとともに、新たなつながりも生まれた。東京建築祭が文化の土壌として根付き始めていることを実感する時間となった。



オーディオガイド
収録数 | 43建築75点
アプリデータDL数 | 1,401件

地図と音声ガイドを融合したまち歩きアプリ「まいまいポケット」および公式サイトにて、特別公開・特別展示の解説音声を開発。自由見学となる特別公開・特別展示において、見学前の事前準備や当日の見学ナビゲーションとして高評価を得た。

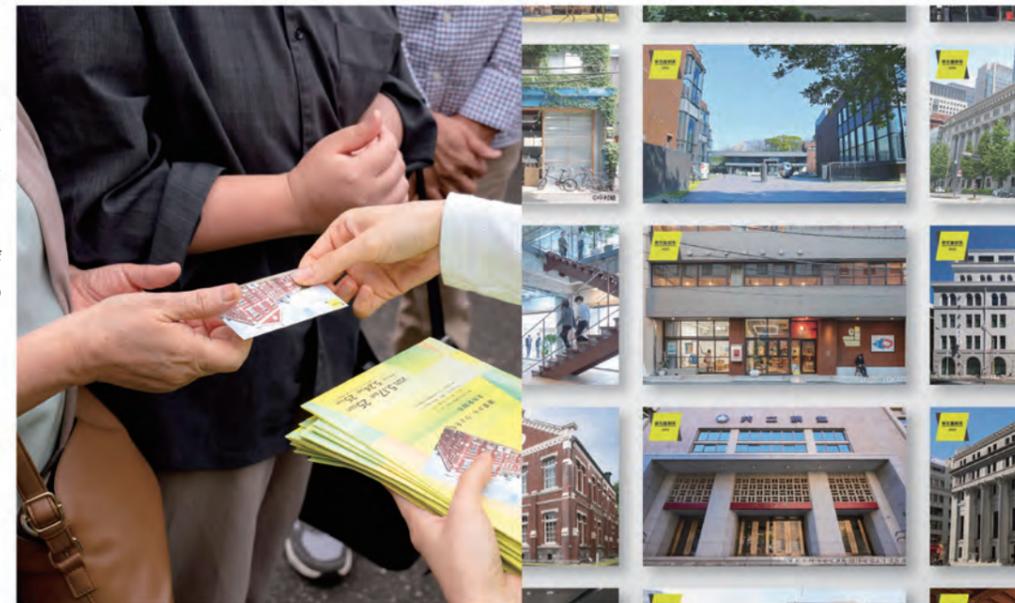
順番待ちシステム
対象 | 特別公開10件

待機場所が確保できない特別公開建築において、当日朝から申し込める順番待ちシステムを導入。1分以内に完了する簡単な操作や、行列を避けて見学時間を有効活用できる点が参加者に好評で、近隣への配慮としても大きな成果を得た。



建築写真ミニカード
種類 | 30種 (特別公開建築に設置)

プログラムアンケートや順番待ちシステム、オーディオガイドなど、特別公開会場で必要なQRコード情報をまとめ、建築写真を入れたカードにて案内。コレクションアイテムとして、会話のきっかけとなるなど見学の大きな楽しみのひとつとして受け入れられた。



建築コンシェルジュ
導入数 | 10建築
実働 | 21人

「東京ヘリテージマネージャーの会」の協力を得て、特別公開建築のうち10建築で不特定多数の見学者に解説を行う「建築コンシェルジュ」制度を導入。建築初心者の多い東京建築祭において、参加者に好評を得た。建築の裏側やひとを感じる施策として継続する予定。

無料巡回バス
日時 |
メトロリンク日本橋 11:00-19:00
日本橋Eライン 11:00-18:00
丸の内シャトル (平日) 10:00-19:00
丸の内シャトル (休日) 11:00-18:00
約15~30分間隔で巡回運行
運営 | 日の丸自動車興業株式会社

東京建築祭対象エリア内で運行する、無料の巡回バス3路線(日の丸自動車興業株式会社運営)との広報連携。参加建築をつなぐきめ細かな移手段として活用された。



03 参加者

03-01 | 参加者数

03-02 | 参加者アンケート



03-01 | 参加者数

来場者数

のべ約11万人 (特別公開・特別展示+ガイドツアー・イベント)

公式プログラム

特別公開・特別展示

参加建築 | 43建築 (昨年:18建築)

来場者数 | のべ約106,620人

ガイドツアー・イベント

プログラム数 | 91企画・220回

参加者数 | のべ4,197人 (昨年:のべ1,422人)

応募者数 | のべ11,939人 (昨年:のべ16,466人)

抽選倍率平均 | 3.5倍 (昨年:12倍)

関係者向けイベント

キックオフイベント 参加者数 | 265人

クロージングイベント 参加者数 | 162人

ライブ配信

動画 | 3件

視聴回数 | 8,675回

オーディオガイド

収録数 | 43建築75点

アプリデータDL数 | 1,401件

連携企画

講演

企画数 | 4件

参加者数 | 403人

交流会

企画数 | 1件

参加者数 | 56人

クルーズ

企画数 | 1件

参加者数 | 1,254人

展覧会

企画数 | 1件

参加者数 | 165人

ブックトーク

企画数 | 2件

参加者数 | 28人

デジタルスタンプラリー

企画数 | 1件

参加者数 | 617人 (コンプリート204人)

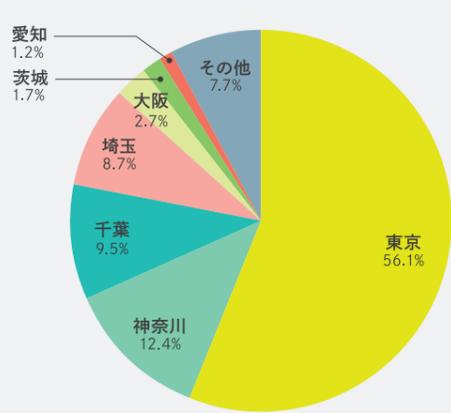
動画配信

企画数 | 1件

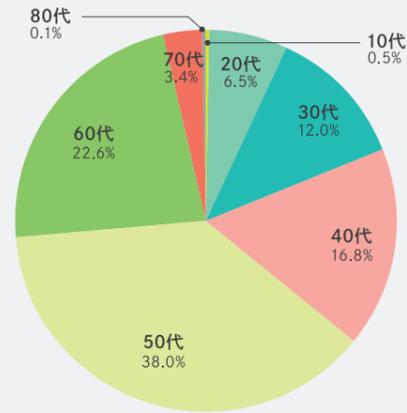
視聴者数 | 567人

88.4%が首都圏からの参加。

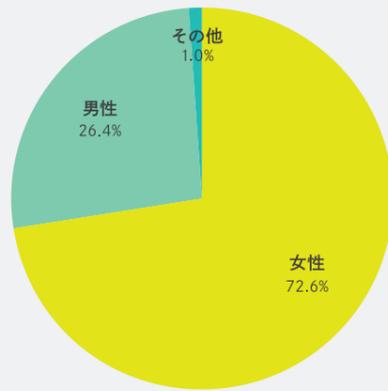
50代を中心に年齢層は幅広く、3/4近くが女性。



どちらからのご参加ですか？



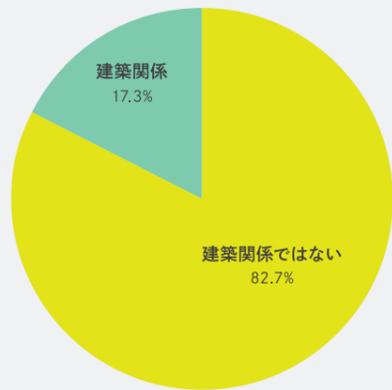
年代



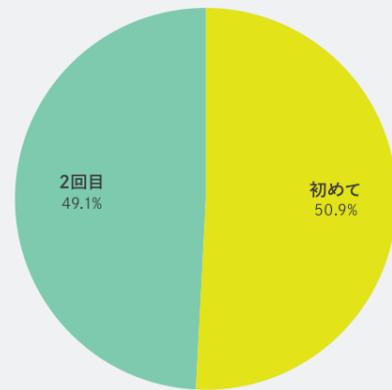
性別

80%以上が非専門家、

半数以上が新規参加者。

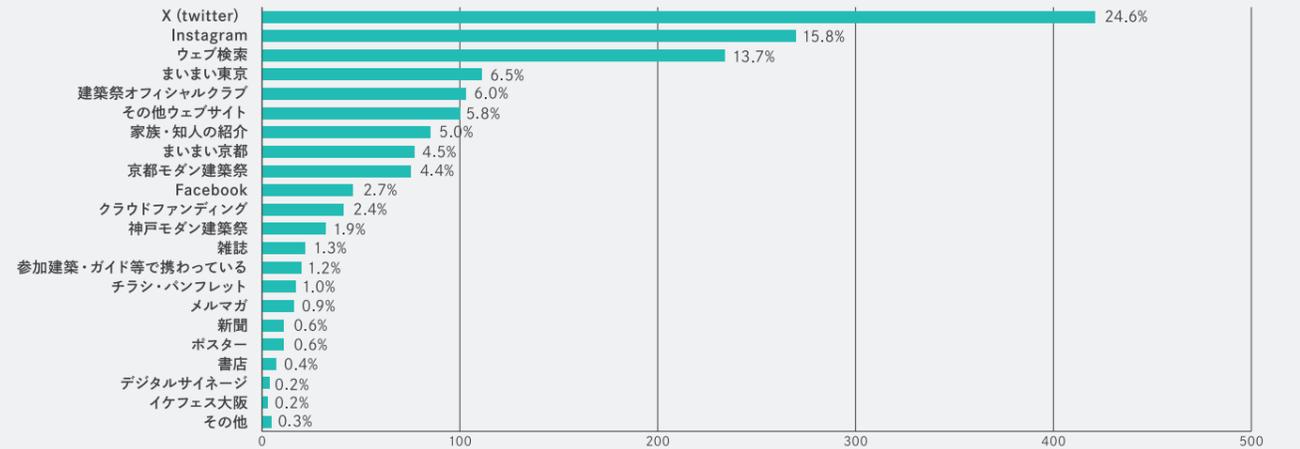


職業や学業の専攻は建築関係に関するものですか？



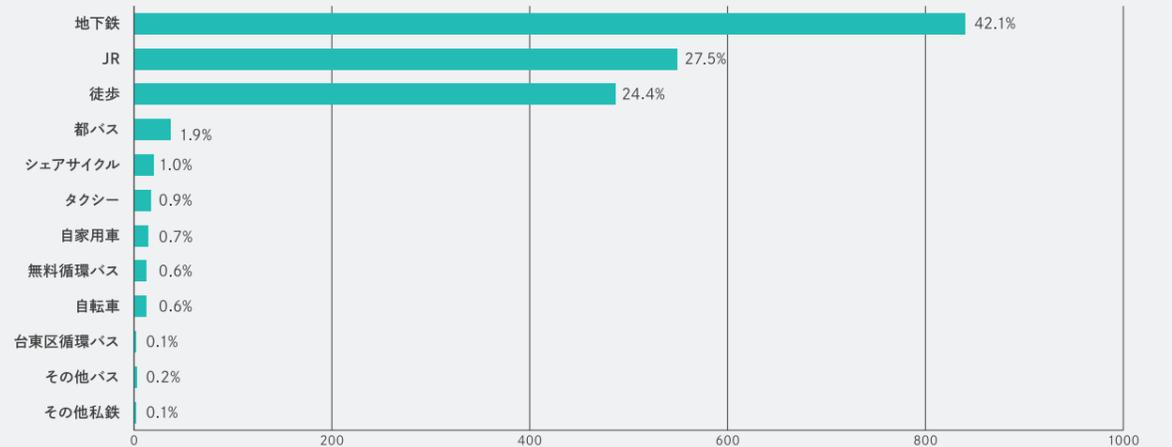
東京建築祭への参加は何回目ですか？

公式SNSを中心に、WEB検索や関連建築祭など、情報源は多岐に渡っている。



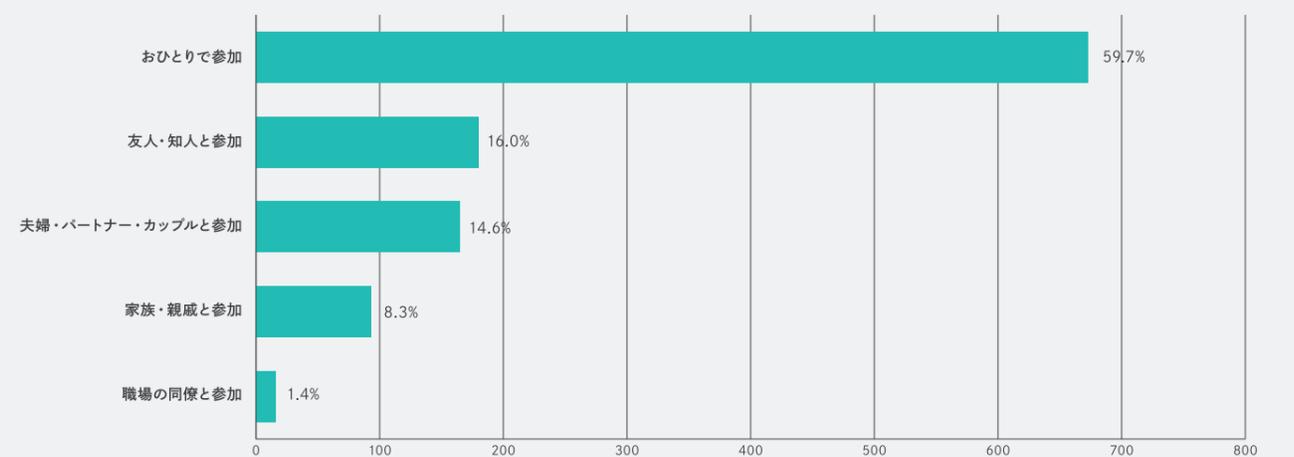
東京建築祭を何で知りましたか？(複数選択可)

エリア拡大に伴い、鉄道を用いて建築めぐりをした参加者が多数。



建築祭でよく利用した移動手段について教えてください。(複数選択可)

60%近くがおひとりでの参加。



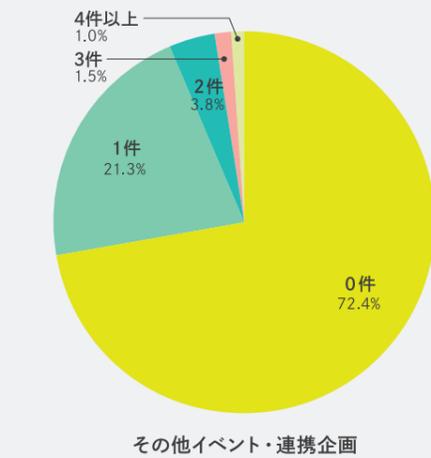
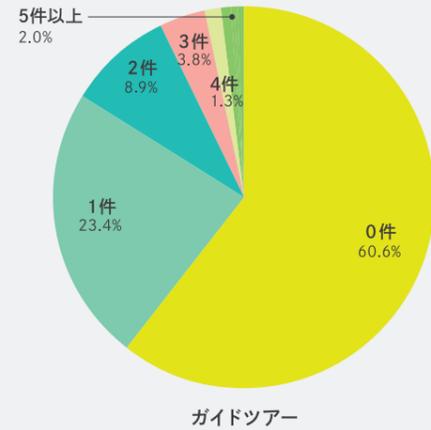
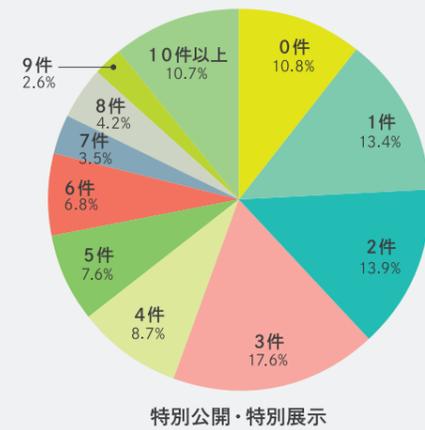
同行者と参加されましたか？(複数選択可)



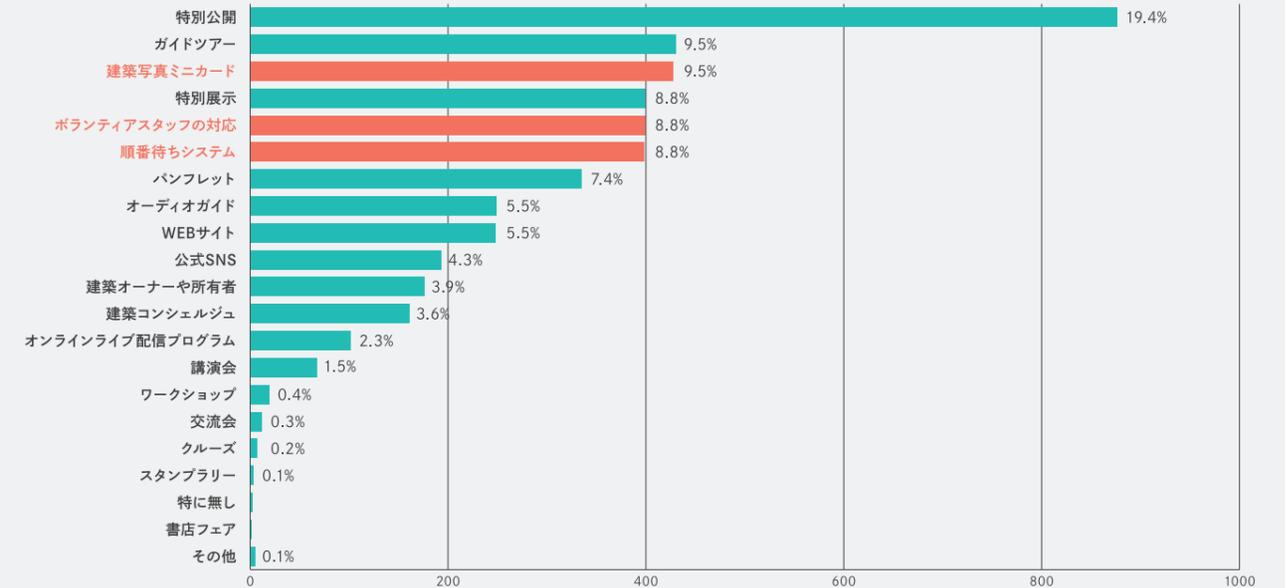
特別公開・特別展示は、
 1人あたり平均3.96件を見学*。10件以上も10%超。
 ガイドツアーは約60%、
 その他のイベントは約70%が参加なし、
 1件参加が約20%。

*「10件以上」は10件として計算

参加したプログラムの種類と件数を教えてください。

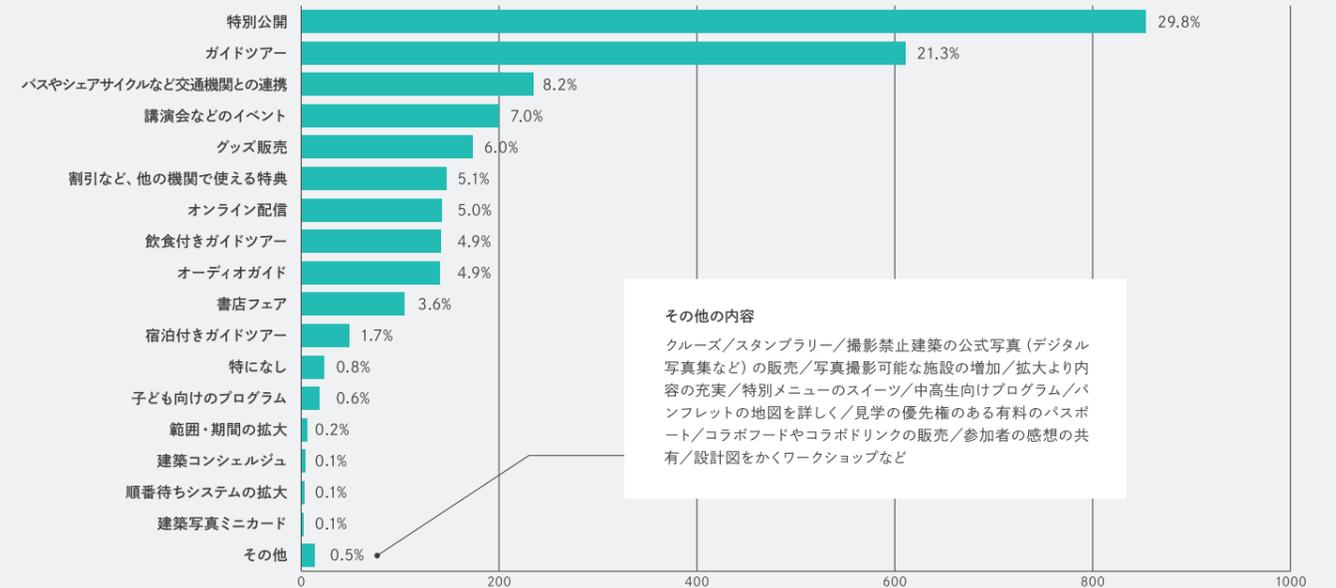


メインプログラムと合わせ、昨年引き続きスタッフの対応も高い評価を得た。
 建築写真ミニカード、順番待ちシステムなど、2025の新規取り組みも好意的に受け入れられた。



良かったと思うプログラム・企画などを、全て教えてください。(複数選択可)

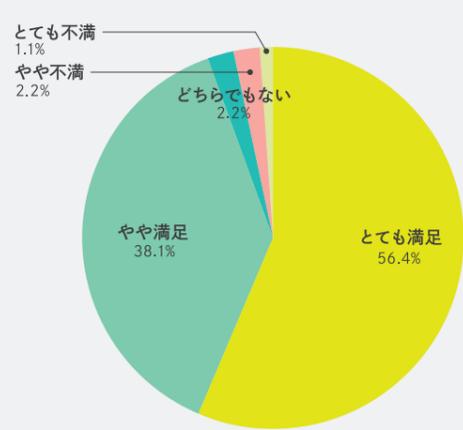
メインプログラムの充実と合わせ、
 規模拡大に伴い、交通機関との連携に高い期待が寄せられている。



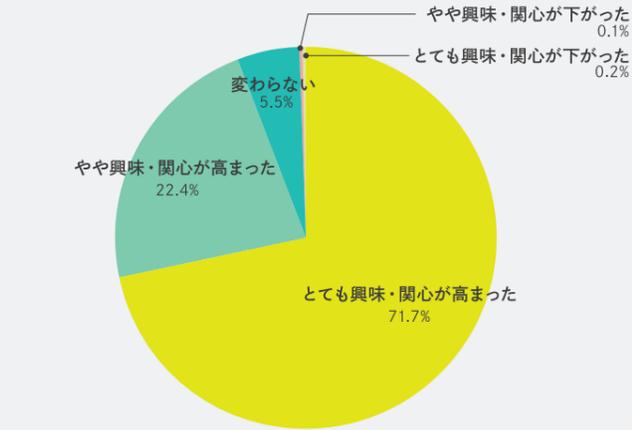
その他の内容
 クルーズ/スタンプラリー/撮影禁止建築の公式写真(デジタル写真集など)の販売/写真撮影可能な施設の増加/拡大より内容の充実/特別メニューのスイーツ/中高生向けプログラム/パンフレットの地図を詳しく/見学の優先権のある有料のパスポート/コラボフードやコラボドリンクの販売/参加者の感想の共有/設計図をかくワークショップなど

今後もっと充実してほしいプログラムをすべて教えてください。(複数選択可)

参加者の94.5%が東京建築祭に満足、
94.1%が建築に対する関心が高まったと回答。

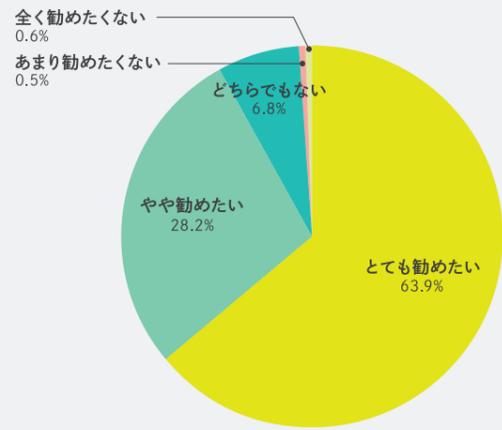


東京建築祭に参加してみたいかがでしたか？

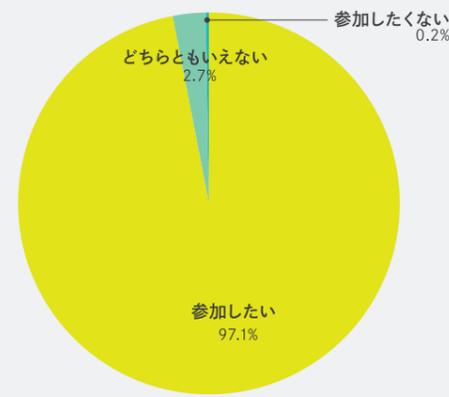


東京建築祭に参加したことで、
建築や、そこに関わるひとに対する興味・関心が高まりましたか？

推奨の意向が92.1%、継続参加の意向が97.1%、
今後の開催へ向けて高い期待が寄せられた。



東京建築祭を、友人や知人に勧めたいと思いますか？



東京建築祭2026が開催されたら参加したいと思いますか？

今回の東京建築祭で良かった点を教えてください。
(抜粋)

普段入れない場所の見学に加え、東京の建築の魅力を再発見したという声や、
新たに導入した順番待ちシステム・建築解説といった運営への高評価も多く寄せられた。

- 様々な貴重な建築物に触れることで、近代建築のことをさらに深く知ることができ、普段立ち入り禁止の場所に入れてとても楽しかったです。
- 気になっている建物の、普段入れないエリアを見ることができた。また、事前予約制と予約不要の場所があるのでうまく回ることができた。見学した建物のカードがもらえたのが記念になるので嬉しかった。
- 本当の意味での特別公開が増えたこと。地域が広がったため、一望できるマップが配布されたのがよかった。順番待ちシステム導入も進歩。
- 無料オーディオガイドは見学しながら見どころを聴くことができた点。一部予約できる特別公開があって長時間並ばずに済んだ点。
- 東京に素敵な建物が沢山あることに気づかせてくれて参加出来たこと。YouTubeで事前勉強出来たこと。
- かねてより、中に入ってみたい建築の特別公開またはガイドツアーがあり、参加できたことは何より嬉しかったです。順番待ち申し込みのシステムもとても便利でした。
- 通常非公開の建物やエリアに入れること、またスタッフの解説が聞けることでより理解が深まったことがよかった。
- 専門外の人間が、建築に関してこれだけ多角的能動的に様々な経験と知見を得る機会はないと思います。正直なところ、建築祭参加前は珍しい建物を見て回れるぐらいに思っていたのですが、高架下建築や減築という概念、水運を中心に栄えた東京の街の痕跡に注目するなど、新たな目線で東京を捉えることが出来るようになり、東京の街が好きになりました。
- かつて丸の内勤務であったにも関わらず、こんなに見どころがあったとは知らなかった。改めて東京建築の素晴らしさや歴史、街並み等に気づかせていただいた。
- 貴重な建築を数多く見て回ることができて楽しかったです。またヘリテージマネージャーの方に丁寧に解説いただき、より深く理解することができました。

今回の東京建築祭で改善してほしい点を教えてください。
(抜粋)

規模の拡大・会場数の増加に伴い、開催日程や予約枠の拡充を求める声も多く、
特別公開を有料化しても増やしてほしいとの意見も。

- ガイドツアーに複数申し込んだが1つも当たらなかったのが枠を増やしてほしい。特別公開の予約制がある施設をもっと増やしてほしい。
- 個人的には京都建築祭のように有料でも良いので、1つの建築で見学出来る範囲が広いととても嬉しいです。
- 近代建築がメインで非常に面白みがあったが、この20~30年の建築物をもっとあってほしい。
- 事前にパンフを手に入れられる場所が都内の広範囲にあるとよい。
- パンフレットの文字をもう少し大きくしてくださいと嬉しい。
- 明治生命館7階講堂の見学の際、最初の数分は手前で立ち止まって写真撮影の時間を数分だけ設けてくれました。他の施設でもそのように配慮していただけると、他者が写り込まないように写真が撮りやすいかと思います。
- 回れる箇所が時間的に限られてしまうので、予約制で箇所を増やしてもらえると助かる。有料で構わないし修繕保全に役立てて欲しい。
- 難しいと思いますが、人気のガイドツアーの枠を増やしてほしいです。学校建築などなかなか入れない所の公開が増えたら嬉しいです！
- パンフレットを解説付きにして、有料化するのいいと思います。手書きイラストのデザイナーさんなどのコラボがあっても面白いと思います。
- 見たいところが広範囲だったので交通機関との連携があると良かった。
- 順番待ちの仕組みが良かったです。キャンセル待ちの仕組みがあると尚便利と思いました。
- 見学者が写り込まないように写真撮影タイム(位置)を設けてくれる施設が増えると良い。
- 見学枠が少なく見られないところがあり残念だった。日程を増やすなどして改善を希望する。無料見学より、少額寄付の方が良いと思う。

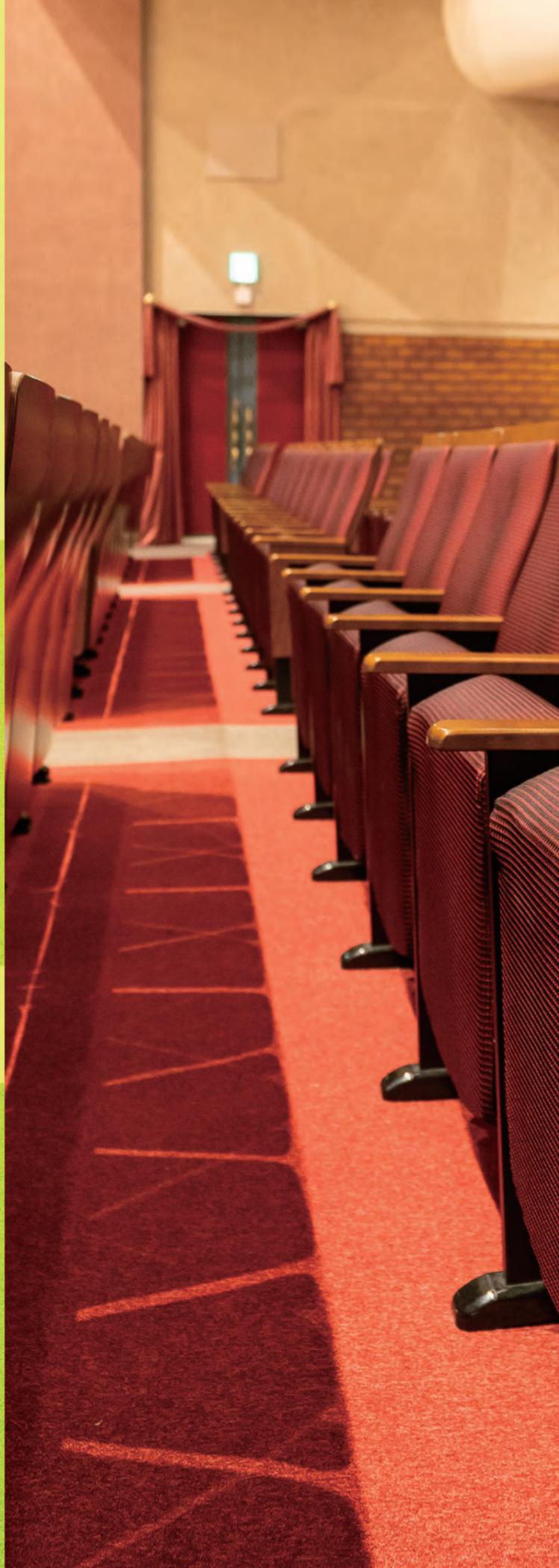




04 参加建築

04-01 | 参加建築一覧

04-02 | 参加建築アンケート



04-01 | 参加建築一覧

特別公開

30建築

鳳明館 本館 旧岩崎邸庭園 東京国立博物館 日本庭園 茶室 東京大学 理学部2号館 MARU。architecture 東京都美術館 三段坂の和館 安井建築設計事務所 東京事務所 神田ポートビル 岡田ビル	旧近衛師団司令部庁舎 共立講堂 日本大学 理工学部駿河台校舎1号館 明治生命館 日証館 三井本館 丸石ビルディング HAMACHO HOTEL HAMACHO FUTURE LAB 三越劇場	泰明小学校 旧宮脇ビル (川崎ブランドデザインビルディング) カトリック築地教会 築地本願寺 堀ビル (goodoffice新橋) 港区立郷土歴史館 国立新美術館 慶應義塾 三田演説館 ウォーターズ竹芝 NOVARE Archives (清水建設歴史資料館)
---	--	--

特別展示

12建築

2k540 AKI-OKA ARTISAN パレスサイド・ビルディング マーチエキュート神田万世橋 (旧万世橋駅) 明治安田ヴィレッジ	第一生命日比谷ファースト 新東京ビルヂング 日比谷OKUROJI 有楽町マリオン (有楽町センタービル)	ウォーターズ竹芝 TAKANAWA GATEWAY CITY 慶應義塾 図書館旧館 日建設計東京オフィス (本店)
--	---	--

ガイドツアー

85建築

朝倉彫塑館 東京文化財研究所本庁舎 国立国会図書館国際子ども図書館 東京国立博物館 鳳明館 本館 東京大学弥生講堂一条ホール 国立近現代建築資料館 2k540 AKI-OKA ARTISAN 上野公園 東京大学弥生講堂アネックス リクルート九段坂上KSビル JINS東京本社 (安田シーケンスタワー) 岡田ビル パレスサイド・ビルディング 神田ポートビル マーチエキュート神田万世橋 (旧万世橋駅) 東京ステーションホテル 東京ステーションギャラリー 明治生命館 日本工業倶楽部会館 東京国際フォーラム 大手町ビル 丸の内ビルヂング 新東京ビルヂング 国際ビル 丸の内熱供給 丸の内二重橋ビルプラント Torch Tower 東京會館 帝国ホテル東京	日比谷公園 丸の内建築保存部材倉庫(旧三菱一号館) 八重洲ビルヂング 新丸の内ビルヂング 旧東京中央郵便局 (現JPタワー) 丸の内地下空間 銀座地下空間 三井本館 日本橋三越本店 KABUTO ONE 兜町第5平和ビル (旧第一銀行附属新館) 兜95 (旧松よし) 日証館 兜町第7平和ビル 丸石ビルディング 江戸屋 戸田屋商店 華硝 壺中居 ブラッスリーTOYO HAMACHO FUTURE LAB HAMACHO HOTEL&APARTMENTS 浜町えぐち iiyu HAMACHO TOKYO MIDORI LABO. HAMA1961 HAMA HOUSE 教文館・聖書館ビル 銀座ライオンビル	GINZA KABUKIZA 日比谷OKUROJI SEIKO HOUSE ハイアット セントリック 銀座 東京 有楽町マリオン 三井デザインテック本社 朝日新聞東京本社 東京銀座資生堂ビル 資生堂銀座ビル/Shiseido Future University SHISEIDO THE STORE Ginza Sony Park 銀座高木ビル 東京ミッドタウン日比谷 井筒屋 東京高速道路 (KK線) 新橋駅前ビル サントリーホール 国際文化会館 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー 港区立郷土歴史館 (旧公衆衛生院) 旧新橋停車場・新橋駅 グランドプリンスホテル新高輪 品川インターシティ TAKANAWA GATEWAY CITY 高輪ゲートウェイ駅 ウォーターズ竹芝 ニュー新橋ビル
---	--	--

イベント

8建築

東京大学理学部2号館 上野公園 丸の内二丁目ビル	TOKYO MIDORI LABO. 三越劇場 HAMA HOUSE	港区立伝統文化交流館 学会館
--------------------------------	--	-------------------

連携企画

16建築

千代田区立日比谷図書文化館 港区立伝統文化交流館 三越劇場 ウォーターズ竹芝 HAMA HOUSE RYUSENDO GALLERY (蒔山龍泉堂)	ブックカフェ チャイと選書 Chapters bookstore 丸善丸の内本店 丸善日本橋店 丸善お茶の水店 ジュンク堂書店池袋本店 ジュンク堂書店吉祥寺店	ジュンク堂書店立川高島屋店 丸善京都本店 教文館 銀座 蔦屋書店
---	--	---

今回の東京建築祭の良かった点を教えてください(抜粋)

東京建築祭の訴求力で新規来訪者が増え、交流機会創出への感謝の声も多数。参加者の意欲や、順番待ちシステムやスタッフ対応など運営改善についても高評価。

- 参加頂いた方々がとても意欲的で楽しんで頂けたようだったのが、なにより良かったと思います。
- 申し込み方法(特別公開における時間制の導入)、ボランティアの配置等のオペレーションが素晴らしく、お客様にご迷惑をかけることなくご見学を楽しんでいただけたこと。
- 当館の建築的魅力のみならず、非常時における社会的意義についても紹介できたこと。
- 参加者からの質問も多く、丸の内の昭和ビルディングに関心のある方が多数いらっしゃる事が実感できた。
- 説明や質問に答える過程を通じて、自身にとっても新しい気付きを得ることができた。
- 参加者からたくさん質問があり、昔近くに勤めていた方等から当時の思い出を伺えた点。
- 参加者が積極的に質問したり、建物の気になるところを時間をかけて説明してもらってよかった。
- 業界関係者だけでなく、一般の方・普段特別建築や鉄道に関心のあるわけではない方にも、施設の魅力を伝えることができた点。
- 特別展示を実施したことにより、当施設をご存じなかったお客さまにご来場いただけたこと。
- 多くの方に来場いただき弊社施設に興味をもっていただけたこと。
- 大規模ビルだと設計者がお客様の感想を直接聞ける機会は殆どないので、良い経験になりました。
- 建築祭をきっかけに美術館へ来館してくださった方がいた。

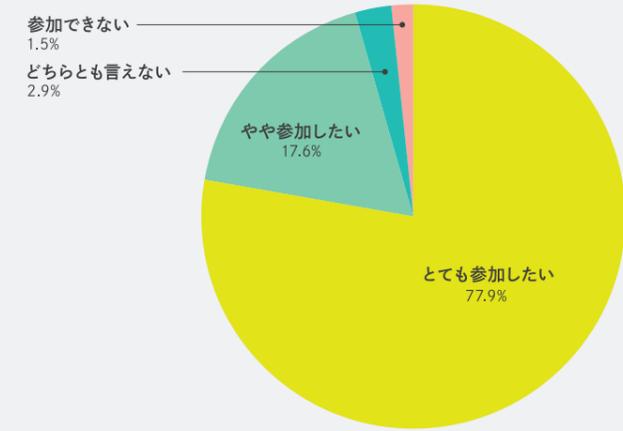
今回の東京建築祭の改善点・お気づきの点を教えてください。(抜粋)

それぞれが祭りの作り手の立場に立ち、担当したプログラムについてさらに楽しんでいただける可能性やその施策についてのお声をいただいた。

- 回る場所が多かったため、ガイドツアーが一方的になり、もう少し参加者との交流(感想など)時間がとれればよかった。
- 神田界隈の点の話であるが、普段土日は閑散としているビジネス街に多くの方々回遊されたため、地域ともっと連携して盛り上げれば良かったと感じている。
- 事前予約制は当日の混雑緩和にはとても役立つ反面、予約開始1.2分で定員に達してしまったと伺い、今回諦められた方も多くいらっしゃるだろうと思うと少し残念である。
- 予約不要の建築もあることで参加のハードルが下がっていると思うので実現は難しいとは思いますが、見込み数などがわかると、人員調整などが可能だと感じました。
- 参加料が安くはないと思うので、普段は入れないところに入ると特別感があり有償の意味があるかと思います。
- 事前に予約が必要な建物が周知できていないケースもありました。こちらでも来年は周知を徹底できるように頑張ります。
- どんな目的で弊社オフィスの見学を選んでもくださったのかがわかると、こちらもやりがいだったり、目的に合わせたご案内ができて、より充実した時間を過ごせると感じました。
- なかなか難しいと思いますが、本年人気だったツアーの回数が次回増えるといいなと思います。
- 説明の範囲が大きすぎたため、ひとつひとつの内容を深掘できなかったことと、他のコースとの重複もあるため、来年は、全面的に見直したい。

来年の東京建築祭への参加意向をお聞かせください

95.5%が継続参加の意向。その他は対象建築の都合によると回答。(修繕工事予定等)



2026年東京建築祭参加意向

参加意向の理由をお聞かせください(抜粋)

建築祭開催の社会的意義、企業としての参加意義に加え、一般市民との交流の機会として東京建築祭の訴求力への期待・評価が理由。

- 参加頂いた方々がとても楽しそうに参加されていたので、来年度も是非みなさんに喜んでいただきたいと思いました。
- 弊社の理念・経営方針と合致しているため。
- 建築の価値について発信するとてもいいイベントだと思うため。
- 自分が設計に携わった案件であり、通常は特定の人間しか利用できない建築であることから、本建築を多くの人に知っていただくことは、個人にとっても、建築史の上からも良いことかと考えているため。
- 多くの方に対して継続的に魅力を発信していきたいから。
- この施設を開設した目的に合致している。
- 建築の専門家ではない方々の建築文化への関心度が直接的に感じられた為。
- 存続が危惧される古いビルの案内をしたので、残っている限りは協力したいと考えます。(施設管理者も協力を得られる予定)
- 対象建築の管理組合の方がとても喜んでおり「もっと前から参加したかった」とまで言ってくださっており、既に来年も参加の承諾がでているため。普段なかなか足を運ばない所へ行くチャンスを与えてくださっていることからです。
- 広くこども用のワークショップの機会を得たいから。伝えたいことがいっぱいあります。
- 前年の同じ曜日と比べ倍以上の方が来館し、館内のいろいろな場所を見学していただけたことから、東京建築祭の訴求力を実感しました。
- 面白かったし、こんな機会がないと知ることがない街の側面だと思うので。

05 ボランティアスタッフ

05-01 | 活動概要

05-02 | 応募者概要

05-03 | ボランティアスタッフアンケート



05-01 | 活動概要



ボランティアスタッフ募集 | 2月8日-4月29日

オンライン説明会 | 2月19日、3月5日

サポート業務 | 5月8日-26日

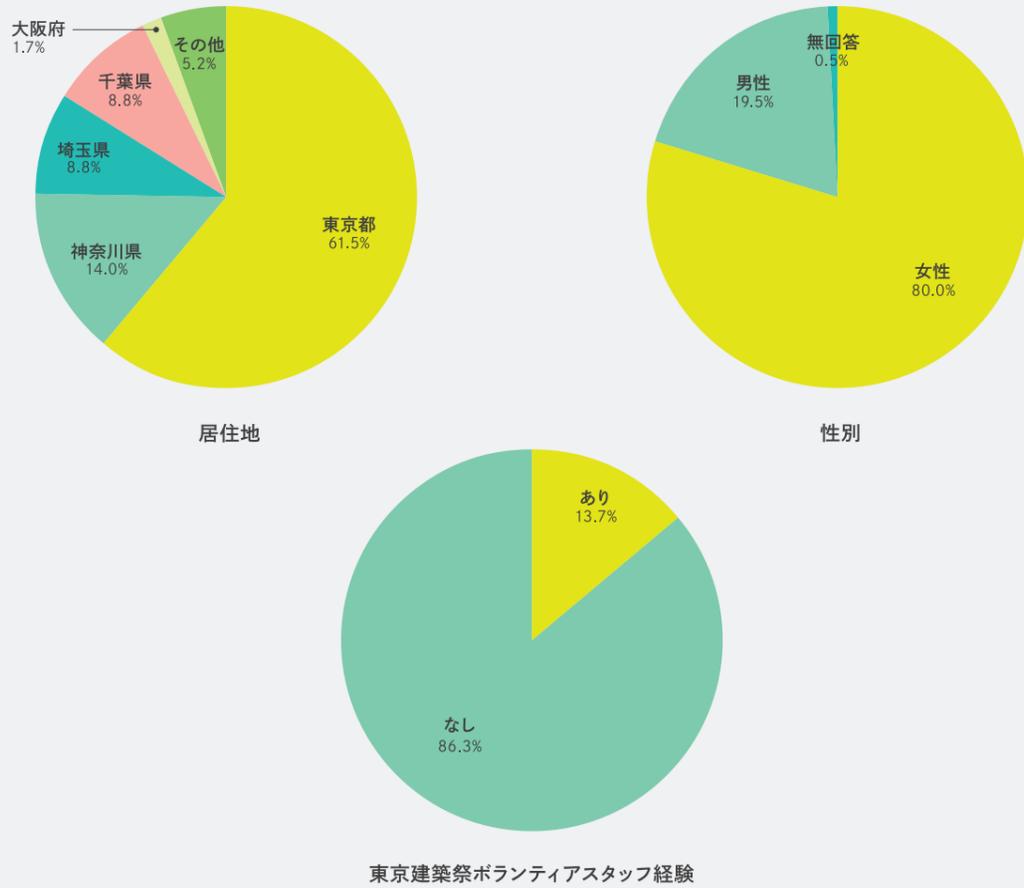
応募総数 | 702人

実働人数 | のべ974人

のべ974名がイベントスタッフとして参加し、ツアーや特別公開などプログラムの円滑な運営を担った。建築と参加者をつなぐ存在として、一人ひとりがその場に真摯に向き合い東京建築祭らしい風景と空気を育んだ。

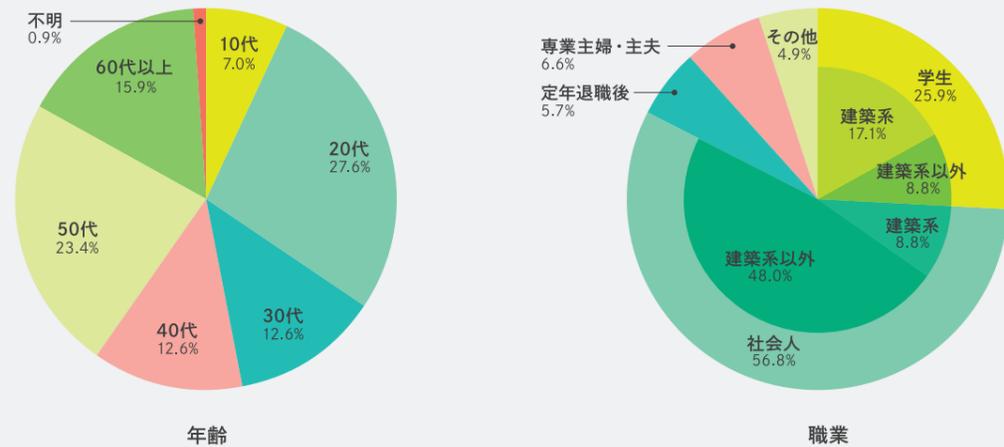
93.1%が首都圏在住、80%が女性。86.3%が初めての東京建築祭スタッフ。

関東での建築祭スタッフ文化を育みつつある。



大学へのスタッフ募集を積極的に行ったことにより、

10代・20代が合わせて34.6%、応募者の25.9%が学生に。



今回の東京建築祭で良かった点を教えてください。(抜粋)

建築好き同士や多世代間の交流を喜ぶ声が多く寄せられた。
 新たな建築との出会いやスタッフとしての関わりを通じて、
 建築や地域への愛着が深まったという声も目立った。

- 参加者として参加したとしても、自分ではチョイスしなかったであろうツアーにアサインいただき、新しい世界の扉がまた一つ開きました。これもボランティアの楽しみです!
- 参加者さんをはじめ、たくさんの方々のキラキラした笑顔を見ることができたのが最大の収穫です。
- スタッフとして、貴重な空間で、貴重な専門家のお話を間近でお伺いできたこと。普段ではとてもお話出来ない施設の職員の方や、同じ趣味を持つ方と知り合えたこと。
- 建物を好む人と話す機会に恵まれて、とても楽しかった。
- 幅広い世代のボランティアスタッフさんやコンシェルジュの方々とも色々な会話をすることが出来、楽しい時間を一緒にさせていただいたことに感謝しております。
- 普段出会わない職業、年代の建築が好きなお方と出会えたこと。
- 普段は入れないところ等を見ることができて楽しかったです。
- 建築が好きなお方と話す機会を持つことができ、楽しかったです。建築に興味を持っている人が多くいることを実感しました。
- ボランティアスタッフも楽しみながらという方針があったので、一緒にガイドに参加しながら業務をできたことがよかったです。
- 担当にならなければ、自分で申し込まなかつたらう建物に行くことになり、新たな視野が開けた。
- その建築に携わってきた方々の想いを学べた点。参加者やボランティアスタッフ間、地域住民の方とのコミュニケーションより更にまちや建物に愛着が生まれた点。
- 展示を担当しました。改めてこの建築の素晴らしさを知りました。外観をずっと見上げてうっとりしました。
- 建築の素晴らしさを参加者さんと関わることで再認識できたこと。

今回の東京建築祭で改善してほしい点を教えてください。(抜粋)

マニュアルの早期共有や集合場所の分かりやすさ、ガイド機材の改善など
 運営面での課題が挙げられた。
 ボランティアスタッフへの建築知識の共有や
 スタッフ同士の交流機会の充実を望む声もみられた。

- マニュアルは、もう少し余裕を持って出して欲しいです。
- ツアーの集合場所が分かりにくい。
- 事前説明会を、初めての方には様子の動画などを使用すればイメージが伝わりやすいと思う。
- 2つのガイド用マイクのうち1つは雑音が多くとても聞きづらかった。
- 予約していない人が来て、入りたいというケースが多く、対応を考えたい。
- ボランティアとはいえ来場される方から質問を受ける事もあり、建物についての知識も必要だと感じました。
- 展示しているスペースの見るポイントをもう少し伝えられたら、より魅力的な展示になるかなと思いました。
- 来場受付をメール確認するよりアプリでそのまま出来た方が参加者もわかりやすいと感じました。
- もっと参加者同士で話す機会があればよかったですと思いました。
- 交代が一度もなかったので、ボランティアスタッフがもう少しいて、きちんと引き継ぎ交代ができるといいと思った。
- マニュアルの共有が前日の夕方などギリギリだったため、準備がうまく進めにくかった。
- ボランティア向けにオリジナルグッズの配布や特別イベントがあると良い。

06 広報

06-01 | パンフレット

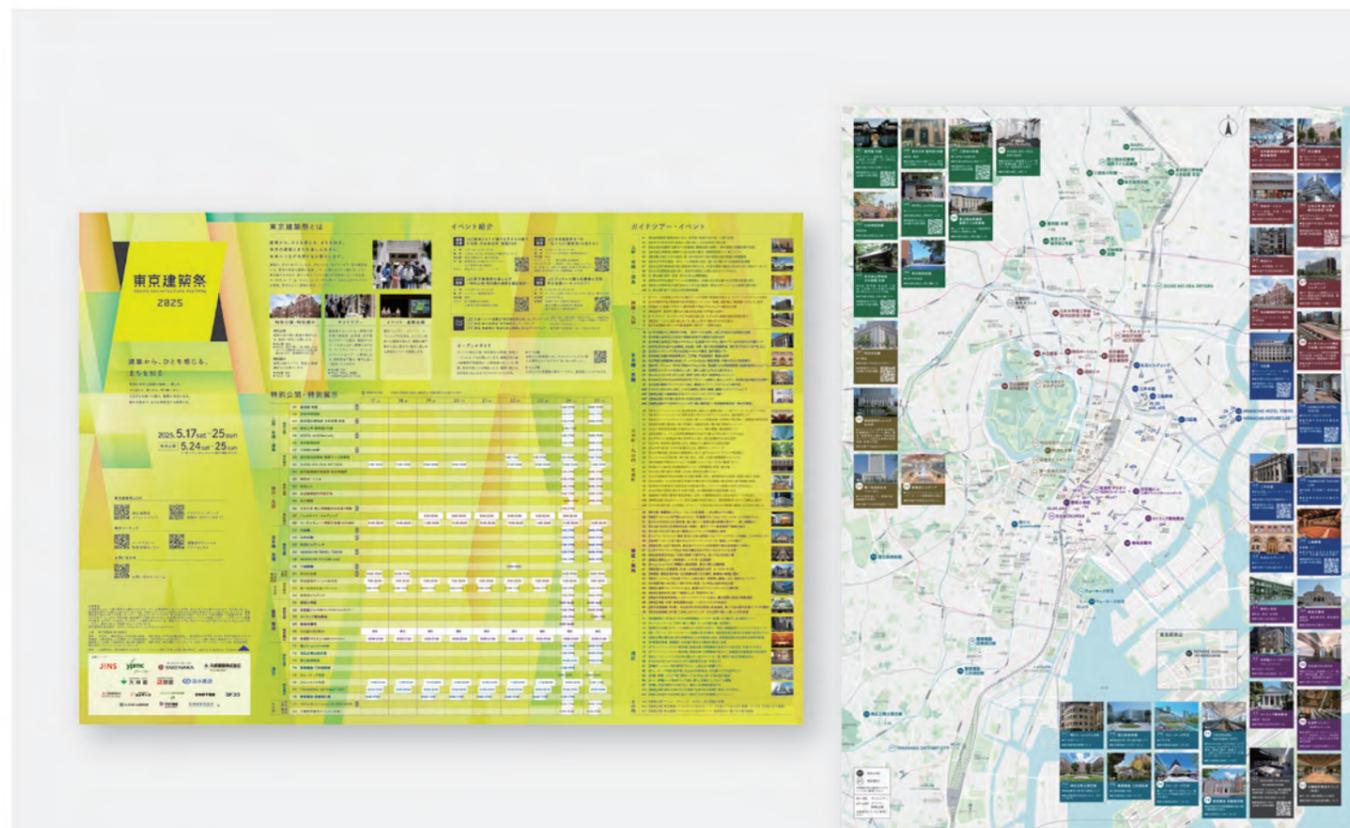
06-02 | ポスター

06-03 | WEBサイト

06-04 | SNS



06-01 | パンフレット



サイズ | A5 (A2マップ折)

印刷部数 | 100,000部

配布場所 | 特別公開・特別展示建築、ブックフェア書店、丸の内シャトル/メトロリンク日本橋・日本橋Eライン車内等

エリアの位置とまちの繋がりがわかりやすいマップ形式のパンフレットを配布。建築めぐりのサポートツールとして機能した。



サイズ | B1、B2、A1、A2

印刷部数 | B1、B2、A1、A2 合計:311枚

掲出場所 | 特別公開・特別展示建築、ブックフェア書店等

特別公開・特別展示建築のサインとして活用。



URL | <https://tokyo.kenchikusai.jp/>

開設 | 2025年2月8日

サイト構成 | 計79ページ (外部ページ含む)

ページビュー | 1,653,137 (2025/02/08-7/31)

ユーザー数 | 279,768人

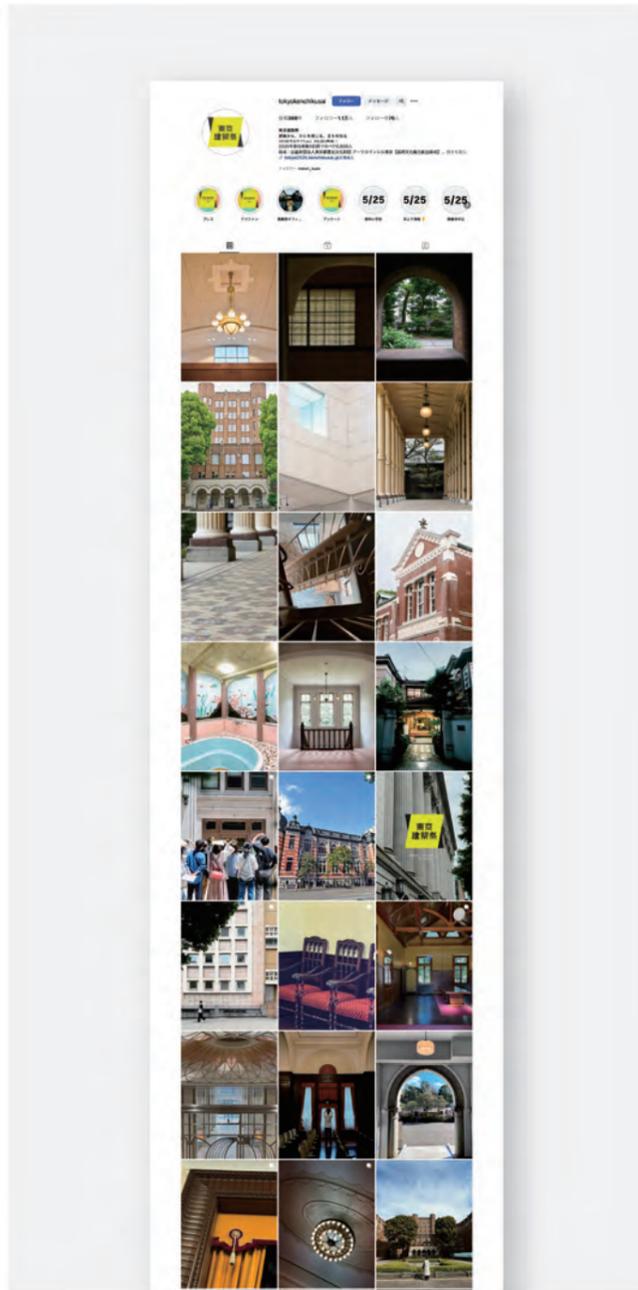
※外部チケットサイト (teket) 除く

東京建築祭の公式情報発信のプラットフォームとして活用。昨年、会期中にアクセス過多にてサーバダウンしたことを受け、4月・5月はキャッシュサーバを増強し、サーバ負荷を軽減。日別表示回数が最高195,030回(5/24)に上る中でも快適なスピードでの閲覧環境を維持した。



X
 アカウント | @tokyokenchiku
 URL | <https://x.com/tokyokenchiku>
 開設 | 2024年2月
 フォロワー数 | 10,061人 (2025/07/31時点)

最新イベント情報、当日の混雑状況等を発信。各種メディアや関係者との相互拡散とともに、東京建築祭を支える社会とのコミュニケーションツールとして活用。Xでの混雑状況発信はアンケートでも高い評価の声をいただいた。



Instagram
 アカウント | @tokyokenchikusai
 URL | <https://www.instagram.com/tokyokenchikusai/>
 開設 | 2024年2月開設
 フォロワー数 | 11,226人 (2025/07/31時点)

基本情報、イベント情報、メディア掲載情報等の情報発信とともに、写真や動画によって建築の魅力を伝え、東京建築祭の空気感を伝達するツールとして活用した。



07 メディア

07-01 | メディア掲載

07-02 | WEBメディア (抜粋)

07-03 | 新聞・雑誌 (抜粋)



07-01 | メディア掲載

プレスリリース | 2回 (2025/02/07、2025/03/28)

掲載数 | 76件、54媒体

WEBメディアを中心に、WEBメディアを中心に大きな波及効果を得た他、参加建築とともに関係する人々を紹介した雑誌の大型特集(『東京人』6月号特集約90頁)は、東京建築祭のガイドブック的な役割を果たした。また、参加企業によるプレスリリース等の積極的な発信により、多岐にわたる情報発信の効果を得た。

WEBメディア

2025/02/07	FineNews Today	2025/05/13	infoseek
2025/02/08	美術展ナビ	2025/05/13	東京days
2025/02/09	東村山市民ニュース	2025/05/14	SUUMO JOURNAL
2025/02/10	ELLE DECOR	2025/05/14	michill by GMO
2025/02/17	Yahoo! JAPAN	2025/05/14	Yahoo! JAPAN
2025/02/17	Tokyo Art Beat	2025/05/14	d menu ニュース
2025/03/28	マビオン	2025/05/14	エキサイト
2025/03/31	銀座プロデュース24	2025/05/14	ガジェット通信
2025/04/01	ASCII	2025/05/14	ライブドアニュース
2025/04/01	KENCHIKU	2025/05/16	JRE MALL Media
2025/04/03	POUCH	2025/05/16	J-WAVE
2025/04/03	ADF MAGAGINE	2025/05/16	JDN
2025/04/07	けんせつPLAZA	2025/05/17	BUNGANET
2025/04/11	DIGITAL PR PLATFORM	2025/05/17	朝日新聞
2025/04/16	散歩の達人	2025/05/17	Yahoo! JAPAN
2025/04/16	YAHOO! JAPAN	2025/05/20	るるぶ&more.
2025/04/23	BUNGANET	2025/05/20	NUMERO TOKYO
2025/04/23	イグナイト	2025/05/21	朝日新聞
2025/04/25	旅色LIKES	2025/05/21	Tokyo Art Beat
2025/05/03	東洋経済style&llife	2025/05/23	散歩の達人
2025/05/03	ニフティニュース	2025/05/24	Yahoo!ニュース
2025/05/03	YAHOO! JAPAN	2025/05/25	美術展ナビ
2025/05/06	TECTURE MAG	2025/05/25	BUNGANET
2025/05/07	ELLE DECOR	2025/05/27	建設通信新聞
2025/05/08	AXIS web	2025/05/30	日刊建設工業新聞
2025/05/08	ELLE DECOR	2025/06/01	日本橋経済新聞
2025/05/08	antenna	2025/06/04	朝日小学生新聞
2025/05/09	ELLE DECOR	2025/06/01	みんなの経済新聞ネットワーク
2025/05/10	ELLE DECOR	2025/06/12	美術展ナビ
2025/05/10	中央区観光協会	2025/06/13	るるぶ&more.
2025/05/10	散歩の達人	2025/06/25	JINS PICK UP TOPICS
2025/05/13	東京新聞	2025/07/06	LIFULL HOME'S PRESS
2025/05/13	サードニュース		

新聞・雑誌

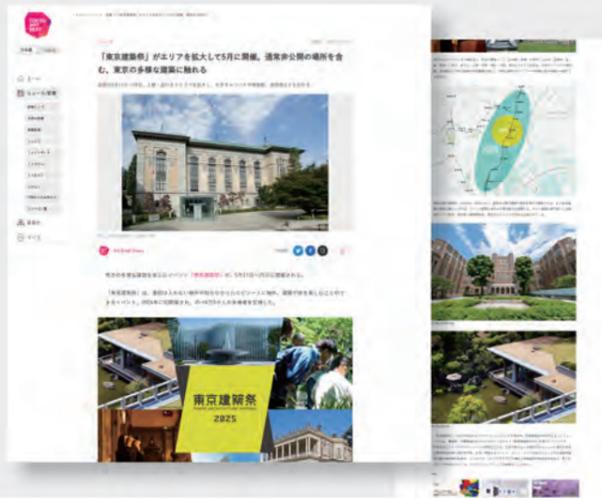
2025/01/25	ACE建設業界	2025/05/14	東京新聞
2025/04/10	日事連	2025/05/18	朝日新聞
2025/04/23	積算資料	2025/05/28	建設通信新聞
2025/05/01	京王ニュース	2025/05/30	建設工業新聞
2025/05/01	ソラタネ	2025/06/04	朝日小学生新聞
2025/05/02	東京人		

ラジオ

2025/05/16	J-WAVE TOKYO MORINIG RADIO		
------------	----------------------------	--	--



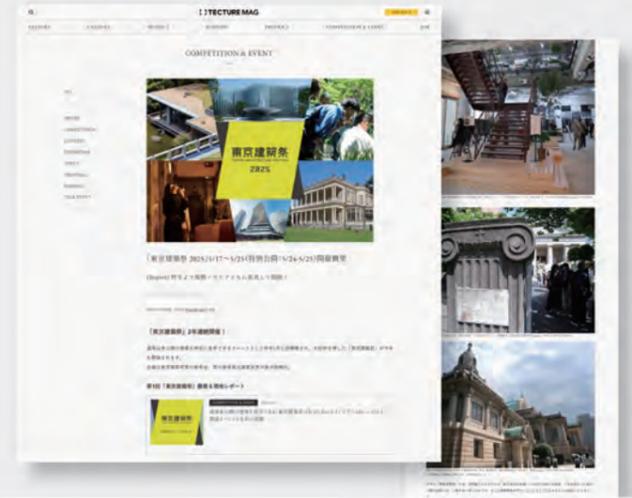
2025/2/8 美術展ナビ



2025/2/17 Tokyo Art Beat



2025/5/3 東洋経済style&life



2025/5/6 TECTURE MAG



2025/5/8 AXIS web



2025/5/10 ELLE DECO



2025/5/13 東京新聞



2025/5/14 SUUMO JOURNAL



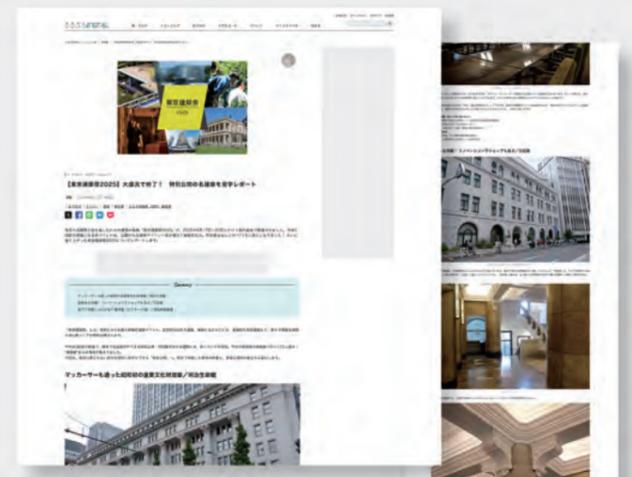
2025/5/17 朝日新聞



2025/5/20 NUMERO TOKYO



2025/6/6 朝日小学生新聞



2025/6/13 るるぶ&more.



2025/5/2 東京人



2025/1/25 ACE建設業界



2025/4/10 日事連



2025/5/1 ソラタネ



2025/5/1 京王ニュース



2025/5/2 東京人



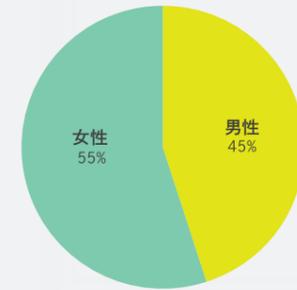
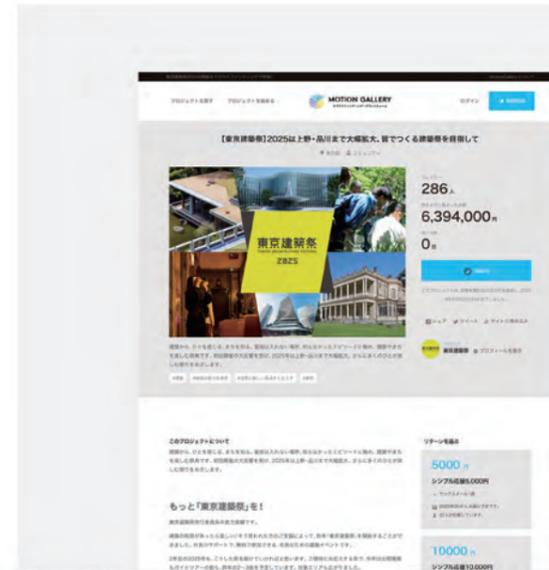
2025/06/04 朝日小学生新聞



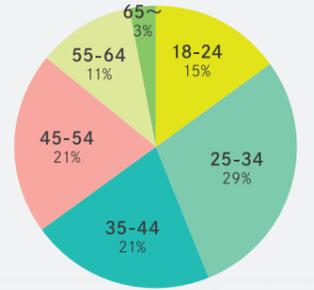
2025/06/04 朝日小学生新聞



08-01 | クラウドファンディング



ページ訪問者性別



ページ訪問者年齢層



開催期間 | 2025年2月8日-5月30日

目標額 | 6,000,000円

支援額 | 6,394,000円

支援者数 | 286名

訪問者数 | 42,185人

返礼 | 東京建築祭2025応援トートバッグ

自由学園南沢キャンパス 特別見学会

“現代建築の街”前橋スペシャルツアー 白井屋ホテルのランチ付き特別見学会

日本工業倶楽部会館 特別見学会

自由学園明日館 特別貸切見学会

綱町三井倶楽部 特別見学会

東京建築祭キックオフイベントご招待

横浜開港記念館 特別見学会

東京建築祭全プログラムどれでも1つ優先参加権 等

開始初日から294万円（目標額の49%）に到達するなど、注目度の高さを
感じさせる好スタートを切り、最終的には目標額の107%を達成した。支
援者からのコメント欄には、開催への期待や感謝の声が多く寄せられ、交
流の場としても機能した。

昨年の開催実績に後押しされ、協賛企業28社(昨年13社)から資金面の支援を得た。公式サイト全ページ、パンフレット、ポスターでのロゴ表示の他、いただいた応援コメントを東京建築祭SNSで掲載するなど、東京建築祭を支えてくださる一員としての認知拡大を行った。

株式会社ジーンズ ホールディングス

J!NS

株式会社日建設計

NIKKEN
EXPERIENCE, INTEGRATED
日建設計

株式会社安井建築設計事務所

安井建築設計事務所

株式会社山下PMC

yPMC
Your Edge

株式会社竹中工務店

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

株式会社佐藤総合計画

AXS 株式会社 佐藤総合計画

株式会社日本設計

NIHON SEKKEI

大成建設株式会社

大成建設株式会社
For a Lively World

株式会社大林組

MAKE BEYOND つくるを拓く
大林組

隈研吾建築都市設計事務所

隈研吾

Tokyo Localized

Tokyo Localized

鹿島建設株式会社

100年をつくる会社
鹿島

清水建設株式会社

清水建設

株式会社久米設計

KUME SEKKEI

株式会社DE-SIGNグループ

DE-SIGN

株式会社三菱地所設計

三菱地所設計
Mitsubishi Jisho Design

株式会社キャリア・ナビゲーション

コンキャリア

株式会社ジェイアール東日本都市開発

ジェイアール東日本都市開発
JR東日本グループ

明治安田生命保険相互会社

明治安田

株式会社石本建築事務所

石本建築事務所
ISHIMOTO architectural & engineering firm, inc.

安田不動産株式会社

安田不動産

株式会社淀川製鋼所

ヨドコウ

株式会社JR東日本建築設計

株式会社 JR東日本建築設計

株式会社NTTファシリティーズ

NTTファシリティーズ

株式会社松田平田設計

MHS 松田平田設計

平和不動産株式会社

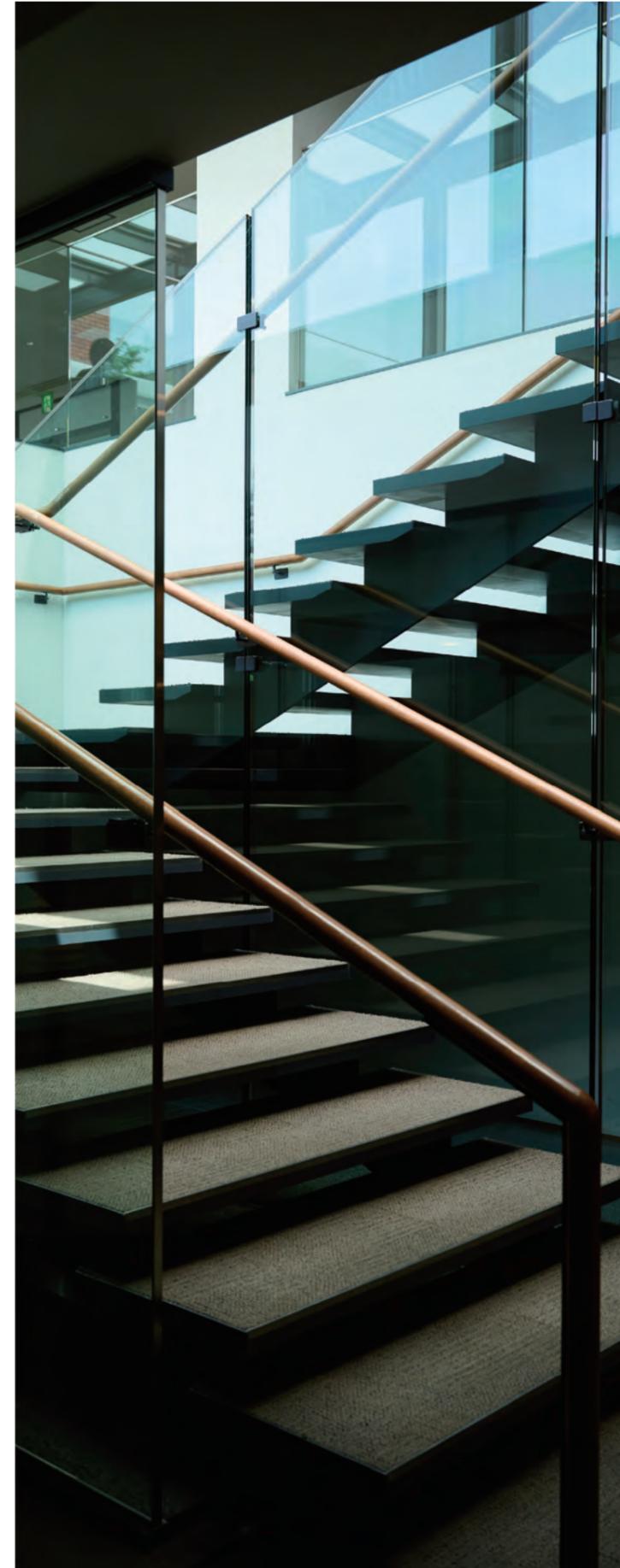
平和不動産
"Bazukuri Company"

株式会社東畑建築事務所

東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

株式会社ドコモ・バイクシェア

docomo bike share





収入

プログラム売上	17,845,200
助成金	16,000,000
協賛	14,600,000
クラウドファンディング	6,394,000
建築祭合同会員組織ロイヤリティ	542,283
雑収入	1,151
合計	55,382,634

*関連事業を含む

支出

会期中運営費	7,361,991
ガイド・スタッフ等謝金	11,692,788
広報費	6,225,923
イベント開発費	27,418,378
販売システム手数料	1,653,765
その他報酬・保険・手数料等	581,522
合計	54,934,367

助成金や企業協賛、クラウドファンディングなど、多方面からの支援により、昨年の約2倍にあたる資金を確保することができた。それに伴い、開催規模の拡大と運営体制の充実を図ることができ、収支は448,268円の黒字となった。この余剰金は、次年度の運営改善に充てる予定。今後、さらに多様な建築を紹介していくためには、安定した資金的基盤の構築が課題となる。

